

## アフターサービスについて

### 1. 保証書 (別に添付してあります)

保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

### 保証期間——お買い上げ日から1年間

### 2. 修理を依頼されるとき

この説明書をよくお読みの上、再度調べていただき、直らないときには必ず接続している電源を外してから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

#### ■保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。お買い上げの販売店にご依頼にならない場合は、お近くの「お客様ご相談センター」(別紙)にご連絡ください。

#### ■保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合は、お近くの「お客様ご相談センター」(別紙)にご連絡ください。

#### ■連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

### 3. 補修用性能部品の最低保有期間

このビデオムービーカメラの補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後、最低8年間保有しております。

### 4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様ご相談センター」(別紙)にお問い合わせください。

## 便利メモ

- おぼえのため、記入されると便利です。

お買い上げ日	年 月 日
品 番	NV-A1
販 売 店 名	電話 ( ) —
お近くの当社 ご相談センター	電話 ( ) —

## 松下電器産業株式会社 ビデオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番15号 ☎(06)908-1551

## ビデオシステム事業部

〒571 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)901-1161

VQT5715-2

F0594M2074-10000©



# Panasonic

ビデオムービーカメラ

品番 **NV-A1**  
取扱説明書



やさしい  
フレンドリー

VHS-C

このたびは、ビデオムービーカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使いください。その後大切に保存し、必要なお読みください。

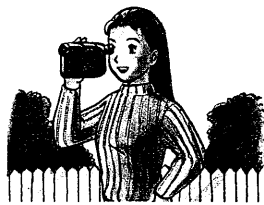
■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてお受け取りください。

保証書別添付 上手に使うって上手に節電

VQT5715-2

# オートワン うまく撮れるNV-A1の便利機能

## 1 とにかく簡単です。



オートワン  
NV-A1は簡単ムービーです。

- 親指だけで、電源の「入」、「切」ができます。あとは、撮りたいものにレンズを向け、撮影開始/停止ボタンを押すだけです。(P14)
- 「手ぶれ補正機能」にお任せ、ぶれの少ない見やすい画面になります。(P14)
- ほとんどの被写体に対しピントが合い、自然な色合いで撮れます。(P15)

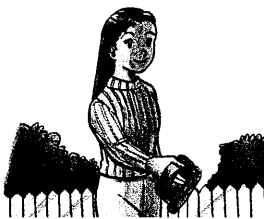
## 2 何かと親切です。

オートワン  
NV-A1は、うまく撮るお手伝いをします。

- ファインダーに出る大切な情報は、文章で知らせてくれます。例えば、カセットを入れ忘れていたら、「カセットを入れてください」と知らせてくれます。撮影を始めると、「撮影を始めます」と知らせてくれます。(P14)
- 同じ場面や動きのないものを長く撮り過ぎないように「うまく撮りサイン」が知らせてくれます。名作といわれる映画やテレビドラマなどは、一つひとつは短いシーンの積み重ねといわれています。「うまく撮りサイン」がよりうまく、楽しい作品作りのお手伝いをします。



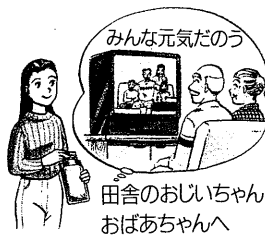
## 3 うっかり撮りも防げます。



オートワン  
NV-A1は、無駄な地面の撮影、無駄なバッテリーの消耗を防ぎます。

- 撮影中に移動するときなど、ムービーを下にして撮ってしまう不要な地面を「地面撮り防止機能」が素早く察知、ファインダーの表示を消し、ピントやズーム機能を停止させて自動的に撮影の一時停止してくれます。だからバッテリーの消耗も防げるのです。(P16)

撮った身近な作品は、ビデオレター (P31) にして親せきや知人に贈ってみましょう。映像を通じてコミュニケーションが広がります。



# もくじ

## まずお読みください！

### 事前にためし撮りをしてください。

大切な撮影(結婚式など)は、必ず事前にためし撮りをし、正常に撮影(録画)や録音されていることを確かめてください。

### 撮影内容の補償はできません。

本機およびカセット(テープ)の不具合で、撮影(録画)や録音されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

### 著作権にご注意ください。

あなたがテレビ放送やレコード、録画物、実演展示物などから撮影(録画)や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

本書内の写真についてファインダーの写真は説明のためスチル写真から合成しています。実物とは多少異なりますがご了承ください。

- 文中の(P00)は参照いただくページを示しています。

## 付属品

レンズクリーナー(P48)



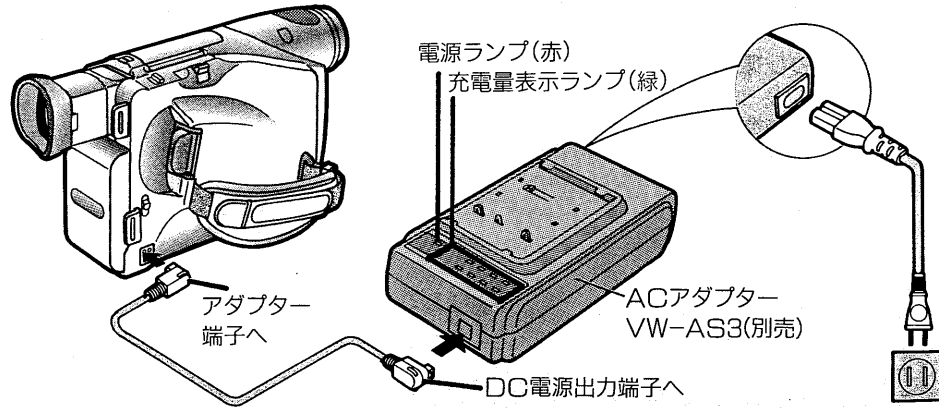
バッテリーを付ける	4
バッテリーを付けて充電する	4
カセットを入れる	6
ファインダーのピントを調整する	6
ファインダーの表示一覧	8
バッテリー以外の電源を使う	11
かまえた	12

撮る	14
地面撮りを防ぐ	16
年月日、時刻を入れて撮る	18
撮れているかを確認する	18
その場で見る	20
見たいところを早くさがす	20
ピントの合わない被写体	22
自然な色合いで撮れない被写体	22
ビデオで見る	23
使用後は	23

被写体を大きくまたは広角で撮る	24
近づいて大きく撮る	24
映像と音声を徐々に現して撮る	26
映像と音声を徐々に消して撮る	26
内蔵のリチウム電池を充電する	28
年月日、時刻を合わせる	29
テレビと接続して見る	30
ビデオレターを作る(コピーする)	31

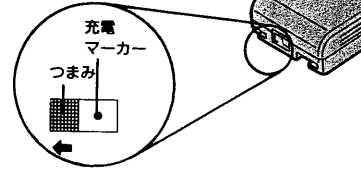
### 安全のご注意/故障のご注意(必ずお読みください)

お手入れのご注意	
保管のご注意	
つゆつき/ヘッドよこれのご注意	
バッテリーの上手な使いかた	32
海外で使う	42
定格	43
故障?と思ったら	44
各部の名前	46
索引/用語解説	49
別売アクセサリのご紹介	52
アフターサービスについて	裏表紙



充電マーカーの利用

充電済みと未充電のバッテリーを区別するためにお使いください。



充電済みは、マーカー (回) が見えるようにしておくと、未充電のバッテリーとの識別に便利です。

別売のアクセサリキット/VW-PCCSIをお求めになりますと、下記のものが入っています。  
ACアダプター(VW-AS3)/バッテリー(VW-VBH10)/ショルダーベルト

ACアダプターについて

- 本機に使用できるACアダプターは、VW-AS3です。ACアダプターは、①本機の電源として使うとき、②本機に指定のバッテリーの充電器として使うとき、の2つの働きをします。  
(バッテリーは、なるべく周囲の温度が10°C~30°Cの範囲で充電してください。周囲の温度が低過ぎたり、高過ぎると、十分に充電される前に充電ランプが点灯する場合があります)
- ご家庭で本機の操作や撮影をされる場合は、ACアダプターをお使いになることをおすすめします。(P11)バッテリーの消耗を気にせずに使えます。(本機の電源として使っているときは、バッテリーの充電はできません。ACアダプターに付属の説明書もよくお読みください)

- ACアダプターでバッテリーを充電完了したとき、バッテリーの種類によっては充電ランプが点滅する場合がありますが、故障ではありません。

バッテリーについて

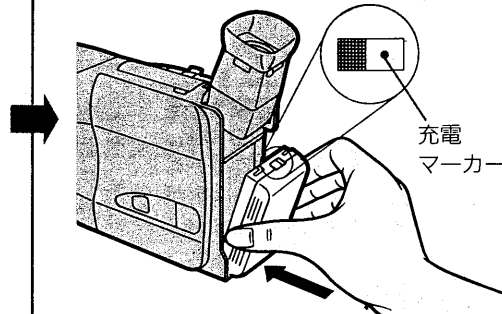
- バッテリーは充電せずに出荷しています。充電してからご使用ください。初回の充電や長期間放置したバッテリーは充電されにくいいため、24時間充電してください。
- バッテリーを上手に使いこなすことが本機を上手に使いこなすこととなります。(P40)

タイトル/目的

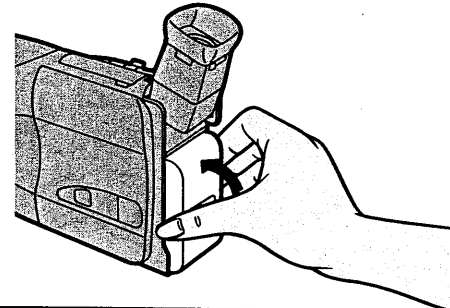
手順

バッテリーを付ける

1 充電マーカーのある方を上にして差し込み、



2 「カチッ」と音がするまで押さえる

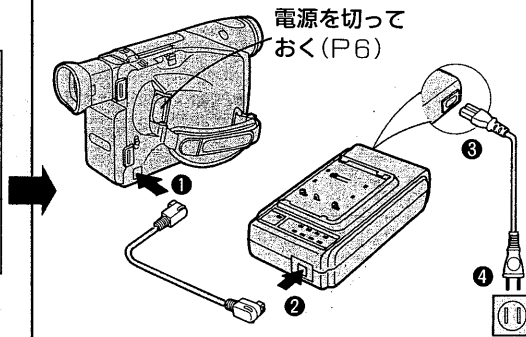


バッテリーを付けて充電する

バッテリー品番 (別売)	充電時間 (1個につき)	連続撮影可能時間
VW-VBH10	約50分	約55分
VW-VBH20	約110分	約110分

※いずれも常温時 (温度20°C/湿度60%) の時間です。  
いろいろな機能を使う実際の撮影では、連続撮影可能時間の約30%~50%になることがあります。(P40)

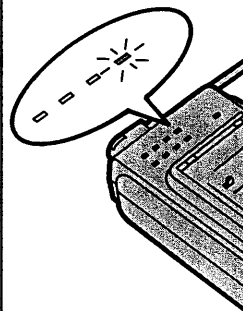
1 コードをつなぐ



電源を切っておく (P6)

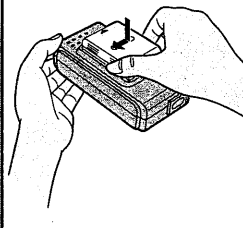
電源コードを最後までしっかりとつなぐ

2 4つ点灯すると充電完了です

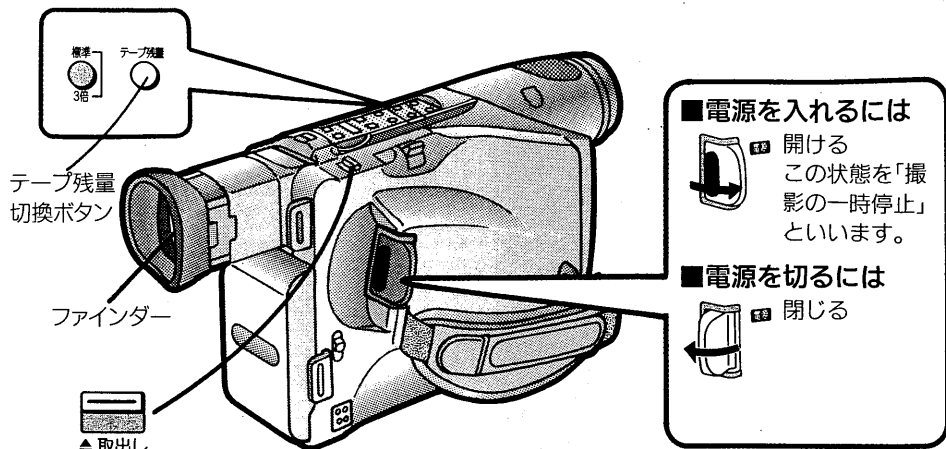


余分に2時間程充電を続けてください。

ACアダプターに付けて充電するときはバッテリーを図のように付ける



外すときは、逆の手順で外す



■電源を入れるには

開ける  
この状態を「撮影の一時停止」といいます。

■電源を切るには

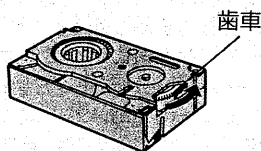
閉じる

タイトル／目的

手順

カセットを入れる

テープにたるみがないか確かめてください。たるみがある場合は歯車を矢印方向に回してください。

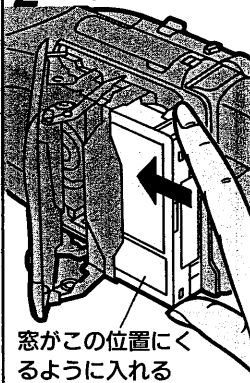


1 ずらす  
カセットホルダーが開きます



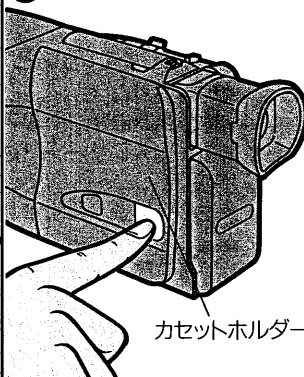
▲ 取出し  
バッテリーかACアダプターで電源が供給されていないと、カセットホルダーは開きません。(出すときも同じ操作です)

2 入れる



窓がこの位置にくるように入れる

3 「閉じる」ボタンを押す

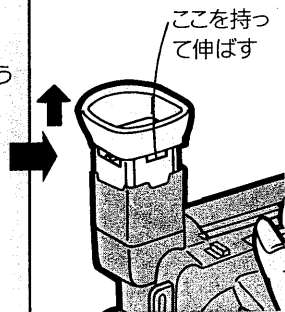


カセットホルダー

ファインダーのピントを調整する

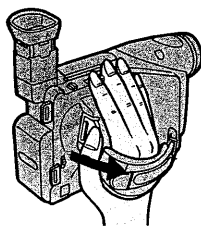
人によって視力が異なります。ファインダーを見て文字が一番よく見えるようにします。

1 ファインダーを引き出す

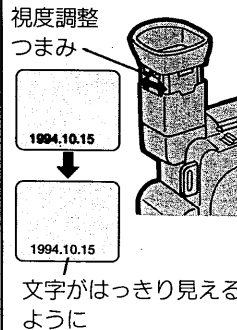


ここを持って伸ばす

2 開けて、電源を入れる



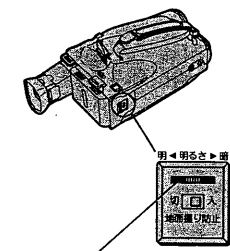
3 文字がはっきり見るところで止める



視度調整つまみ

文字がはっきり見えるように

明るさを調整するには



明るさ調整つまみ

少しずつ回し、適切なところで止める

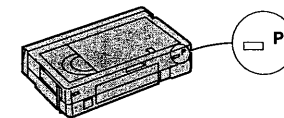
カセットについて

- 本機に使用できるカセットは、VHSかSVHSマークが付いているものに限ります。
- 本機はVHS方式ですから、VHS-Cのカセットをお求めください。
- 当社のVHSカセットには下記のものがあります。

使用できる時間 品番	標準	3倍
NV-TC20	20分	60分
NV-TC30	30分	90分

テープ残量表示について

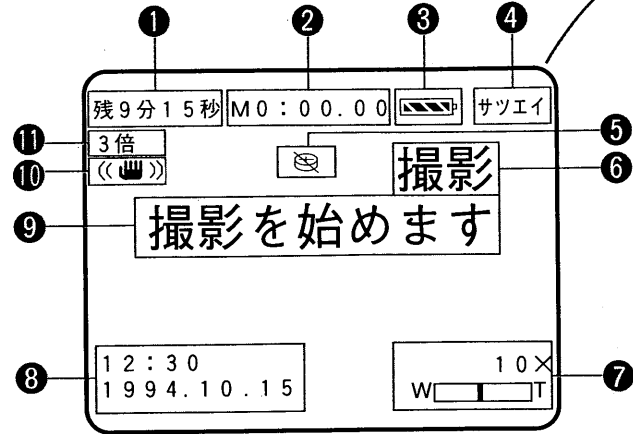
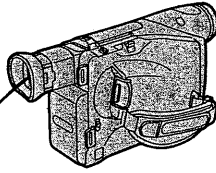
- TC20(20分)、TC30(30分)は、撮影時のテープ残量表示の基準となります。出荷時は、TC20に合わせてあります。TC30のカセットを入れるときは、テープ残量切換ボタンを押して、ファインダーを見て $\square$ 30を表示させてください。
- Pマークの付いたカセットは $\square$ 20に合わせてください。



- カセットの種類によっては、テープ残量表示が正確に表示されないことがあります。
- 入れるときは方向とテープにたるみがないか、よく確かめてください。たるみがあるまま入れると、テープ走行に支障をきたし、再生するとノイズのある画像になります。また場合によっては、本機故障の原因ともなります。
- カセットは片面しか使用できません。

# ファインダーの表示一覧

本機の大切な情報は文章で表示しています。  
一部の表示は表示切換ボタンで無表示にすることができます。



## ① テープの種類/残量表示 (P7)

### ● テープの種類

テープ残量を正しく表示させるために、テープ残量切換ボタンで使用するカセットに合わせて切り換えます。

☐ 20: 20分テープ

☐ 30: 30分テープ

● 撮影または再生をすると、テープの種類表示が消えテープ残量表示が出ます。10分以上は、分単位で10分以下は、分と秒で表示されます。テープ残量を計算中は「残」が点滅となります。

## ② テープカウンター (P10)

ここには、表示切換操作に応じていろいろな表示が出ます。

- テープの走行経過時間 (時・分・秒)
- 再生時のメモリー表示 (M) (P10)
- 撮影時のうまく撮りサイン (P10)
- 頭出し信号 (INDEX) (P49)
- 自己診断機能の異常表示 (P45) などが表示されます。

## ③ バッテリー残量表示

バッテリーの消耗の目安を知らせます。バッテリーの容量が少なくなるにつれ、  
☐ → ☐ → ☐ → ☐ と変わっていきます。

☐ になると容量がありません。

## ④ 本機の状態に応じたいろいろな表示

サツエイ: 撮影中 (P14)

ティシ: 撮影の一時停止 (P18)

▷ : 再生・カメラサーチ (送り) (P19)

▷▷ : 早送り・早送り再生中 (P20)

◁◁ : 巻戻し・巻戻し再生中・カメラサーチ (戻し) (P19)

|| : 静止画再生中 (P30)

チェック: 撮影の確認中 (P18)

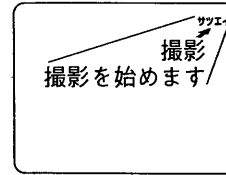
## ⑤ 警告表示

警告マークが点滅(または点灯)して知らせます。

- ☐ つゆつきが起こったとき (P38)
- ☐ つめ折れカセットが入っているとき (P23)
- ☐ 内蔵のリチウム電池が消耗したとき (P28)
- カセットなし
- テープおわり
- ヘッドよごれ (P39)

## ⑥ 撮影/撮影の一時停止表示

「撮影」、「停止」は撮影開始/停止ボタンを押した約2秒後に瞬間表示され、その後④の位置に表示されます。



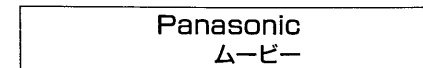
## ⑦ ズームの倍率とおおよそのズーム位置を表示 (P24)

ズーム倍率表示は、ズームレバーを操作したときに表示されます。

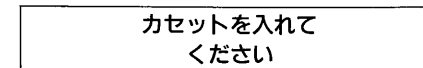
## ⑧ 時、分/年月日を表示 (P18)

## ⑨ 大切な情報は文章で表示

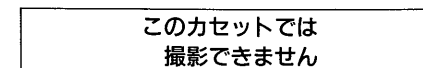
①電源を入れたとき



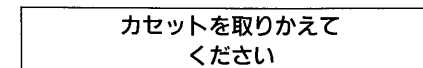
②カセットを入れていないとき



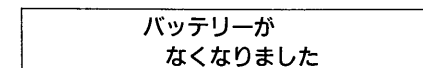
③つめ折れカセットが入っているとき



④テープが終端まできているとき (撮影時のみ)



⑤バッテリーが消耗したとき



その後、自動的に電源が切れます。

## ⑩ 手ぶれ補正が働いているときの表示 (P10)

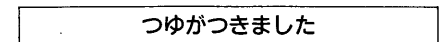
被写体が暗い場合は点滅します。

## ⑪ 撮影時間表示

無表示: カセットに表示されている時間  
3倍: カセットに表示されている時間の3倍

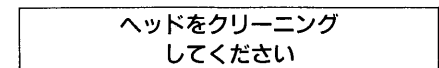
⑩手ぶれ補正/⑪撮影時間表示についてうまく撮りサイン (P10)が表示されている場合は、⑩、⑪の表示は出ません。確認する場合は、表示切換ボタンでテープカウンター表示、あるいはメモリー表示にします。(P10)

⑥つゆつきが起こったとき

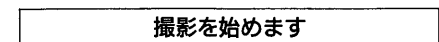


その後、自動的に電源が切れます。

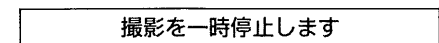
⑦ヘッドがよごれているとき



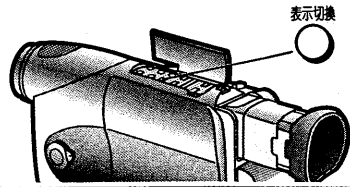
⑧撮影を始めたとき



⑨撮影を停止したとき



## ファインダーの表示一覧(つづき)

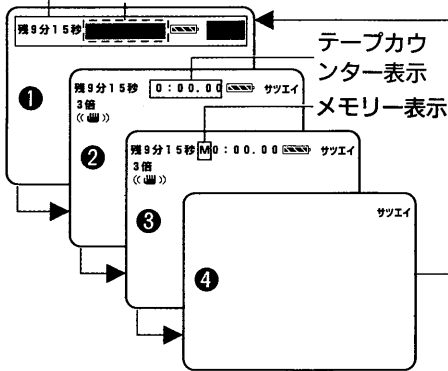


表示切換ボタンを押すと次の順に表示が変わります

〈撮影時〉

1列めのみ表示されます。

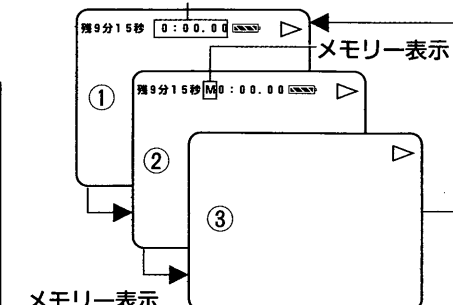
うまく撮りサイン(下記参照)



●本機出荷時の初期設定は、①のうまく撮りサインの表示になります。

〈再生時〉

テープカウンター表示



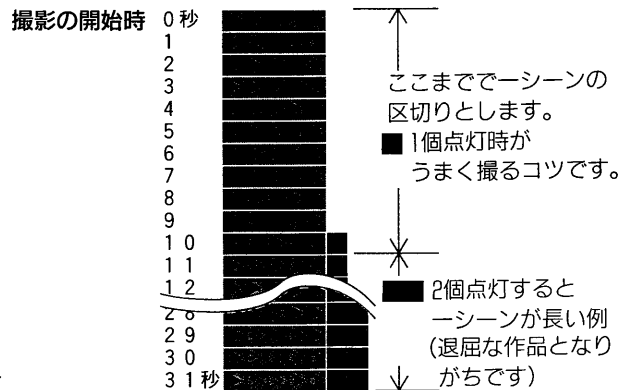
メモリー表示  
表示切換ボタンを押して②のようにテープカウンターの前に「M」を出しておくと、本機で早送り、巻き戻しをしたときに「0:00.00」付近で止めることができます。

ファインダーの表示一覧/バッテリー以外の電源を使う

### うまく撮りサインについて

うまく撮るための撮影時間表示です。同じシーンを長時間撮らないための便利な機能です。

▶と▷は1秒単位を、●は10秒単位を示します。

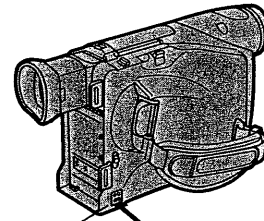


31秒以降は21秒~30秒の繰り返しをします。撮影の一時停止をすると、表示は撮影の開始時に戻ります。

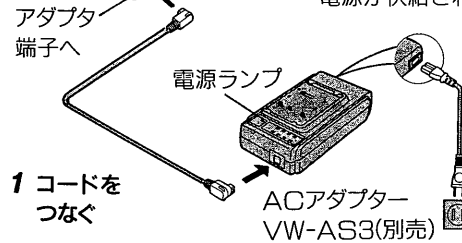
## バッテリー以外の電源を使う

### 1 電源コンセントで

室内では、電源コンセントにつなぐと、バッテリーの消耗を気にせず使えます。



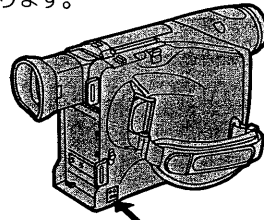
2 電源コードをつなぐ  
電源ランプが点灯し、電源が供給されます。



1 コードをつなぐ

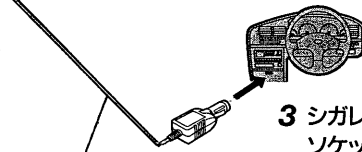
### 2 シガレットライターソケットで

使用できる車は、DC(直流)12V・⊖接地車に限ります。



2 アダプター端子に差し込む

1 車のエンジンをかける  
車のエンジンをかける前に接続すると、ヒューズが切れる恐れがありますので、エンジンをかけた後に接続してください。



3 シガレットライターソケットに差し込む

カーバッテリーコード VW-ACC2(別売)

ACアダプター使用時のご注意  
正しく安全にご使用いただくために、次のことをお守りください。

- 他の機器や他の用途に使わないでください。
- 分解しないでください。漏電や故障の原因となります。
- 内部に異物(燃えやすい物、水、金属物など)を入れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 次のような場所では使わないでください。
  - ・長時間直射日光の当たる所。
  - ・熱器具の近く。
  - ・湿気、湯気、油煙、ほこりの多い所。
  - ・振動の激しい所。
  - ・不安定な台の上。
  - ・ラジオ(特にAM放送受信中)の近く。ラジオに雑音が入る場合がありますので、1m以上離してください。

### ACアダプターの電源コードについて

- 感電の恐れがありますのでコードやプラグを濡れた手で触らないでください。
- 抜き差しするときは、コードを引っ張らずにプラグを持ってください。
- コードの上に重い物をのせたり、角が鋭利になった物の下敷きにならないようにしてください。コードに傷が付き、火災や感電の原因となります。
- コードを熱器具に近づけないようにしてください。
- コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、強く引っ張ったりしないでください。
- 万一コードが傷んだら、お買い上げの販売店にご相談ください。

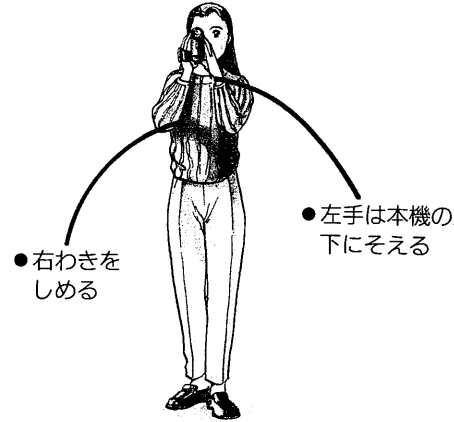
ファインダーの表示一覧/バッテリー以外の電源を使う

# かまえたかた

手ぶれ防止機能を働かせて片手でも、手ぶれをおさえて撮れます。



長時間撮影のときは



低い位置からの撮影  
かまえたかたによってファインダーの角度を変えます。



- 足は少し開き、しっかりかまえる。
- かまえたまま歩くときは、両目を開け周囲の状況を見るようにする

より安定した画像を得るために壁や柱に寄りかかり安定させるか、または三脚の使用をおすすめします。

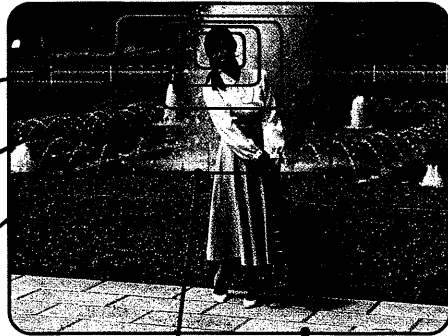
## 被写体の大きさ(ショット)は

一部分の強調に効果的  
被写体をアップにして撮る  
(クローズアップ)

表情がよくわかるように、  
肩から上を撮る  
(アップショット)

表情に服装をプラスして  
撮る  
(バストショット)

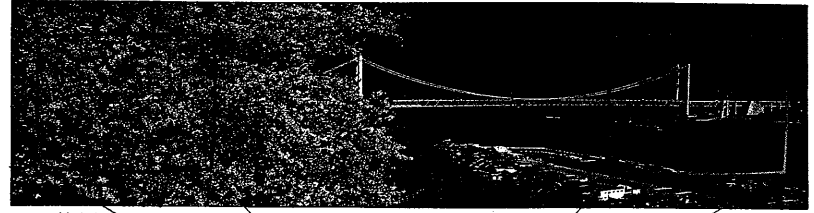
会話や手の様子がよくわかるように、人物の腰から上を撮る  
(ウェストショット)



客観的な画面づくりに、全身を完全に入れて撮る  
(フルショット)

## 風景や広い会場を撮るとき

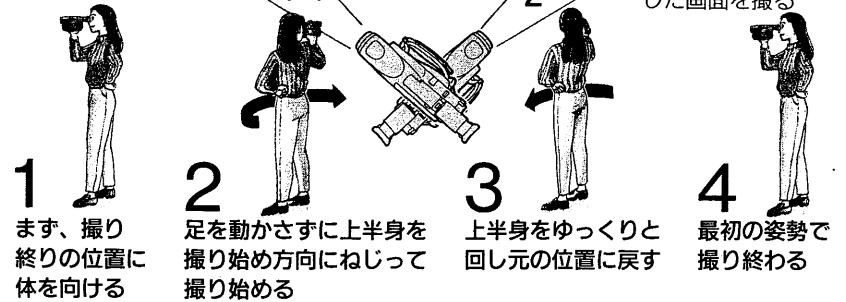
水平にゆっくり動かすのがコツです。  
パンニング撮影といいます。



この位置では5秒程度、安定した画面を撮る

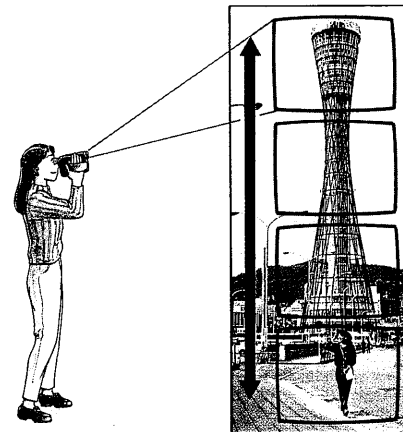
撮りながら画面を説明できるくらいの速さで動かす

この位置では5秒程度、安定した画面を撮る



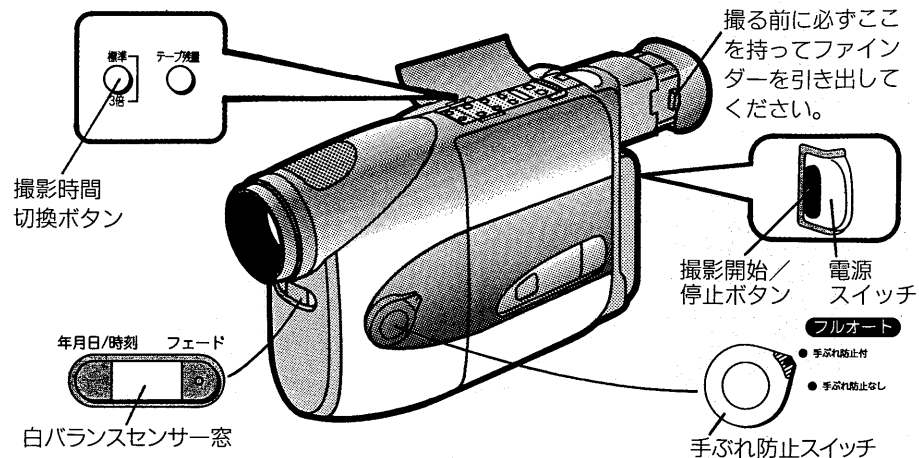
## 樹木などたて長のものを撮るとき

上下にゆっくりと動かすのがコツです。  
チルディング撮影といいます。



● 撮り始めと終りはパンニングと同様に5秒程度の安定した画面を撮る

● 高さを表現したいときは、下から上へ  
● 高いビルから人が出てくる場面は上から下へ。ビルの玄関から人物のアクションへとつなぐと自然な流れになります。



タイトル/目的

撮る

撮影時間を切り換えるときは

- 出荷時は「標準」に合わせてあります。3倍で撮るときは、撮影時間切換ボタンを押してください。
- 撮影中は標準/3倍の切り換えはできません。

ファインダー



撮影開始/停止ボタンを押すと、「撮影を始めます」の文章表示が出ます。



その後、「撮影」の表示が瞬間表示し、

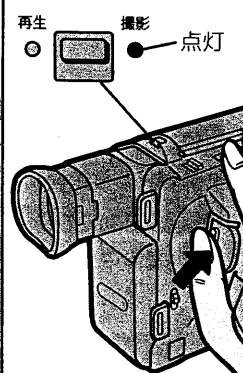
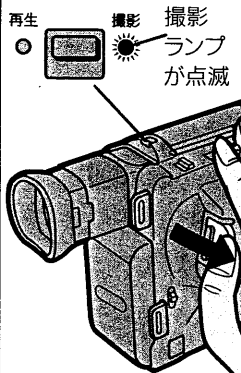


その後、「サツエイ」の表示になります。

↑ ↓  
撮影される範囲

手順

- 1 開けて、電源を入れる
- 2 押す 撮影が始まります。



撮影を一時停止するとき、もう一度押す

ご注意

撮影の一時停止が5分以上続くと、テープ保護とバッテリーの消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。撮り始めるには電源スイッチを一度閉じ、もう一度開けてください。

うまく撮るヒント

- 1) 手ぶれを少なくして撮れます。出荷時は「手ぶれ防止付」に合わせてあります。そのまま撮影してください。次のような場面に効果があります。
  - 手ぶれが起きやすいとき
  - 被写体を大きくして撮るとき
  - 歩きながら撮るとき
  - 車の中から撮るとき

ご注意

三脚を使用しているときは、「手ぶれ防止なし」にすることをおすすめします。

- 2) ほとんどの被写体に対しピントは自動で合います。ピントはファインダーの中央部に合いますので、撮るときは、下図のように被写体が中央になるようにしてください。(ピントが合わないものもあります。P22)



○

×

- 3) ほとんどの被写体に対し自然な色合いで撮れます。(自然な色合いにならないものもあります。P22)

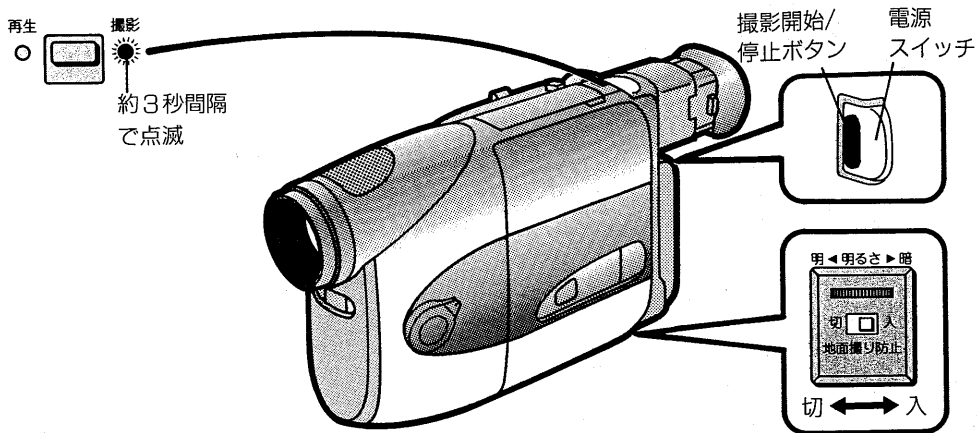
ご注意

白バランスセンサー窓は撮影中、被写体からの光を感知するところです。手などでふさがないでください。

- 4) 退屈な作品とならないよううまく撮りサインがお手伝いします。(P10)

- 5) うっかりして撮る地面撮りを防いでくれ、バッテリーの消耗を少なくしてくれます。(P16)



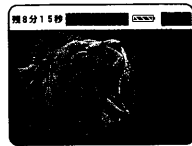


タイトル/目的

地面撮りを防ぐ

地面撮り防止スイッチを「入」側にしておくと、無駄な地面撮りを防いでくれます。出荷時は「入」にしてあります。

ファインダー



撮影中



撮影の一時停止となり、ファインダーの表示は消えます。

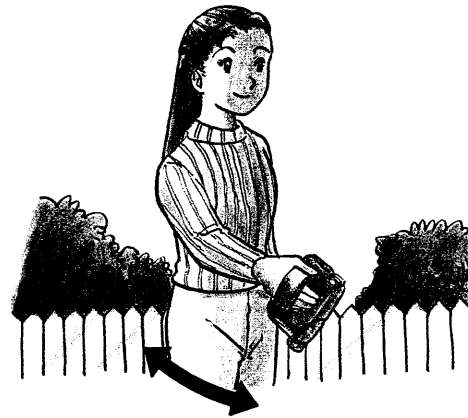
機

「入」側にしておくと地面撮り防止機能が働きます



能

撮影状態のまま本機を下にして腕を振ると、自動的に撮影の一時停止になります。ファインダーの表示も消され、ズームやピント機能も「切」になり、バッテリーの消費を防いでくれます。



撮影の一時停止中は

撮影の一時停止中に本機を下にすると、ファインダーの表示が自動的に消され、ズームやピント機能も「切」になり、バッテリーの消費を防いでくれます。(オートパワーセーブといえます)

うまく撮るヒント

地面撮り防止機能が働いた後は



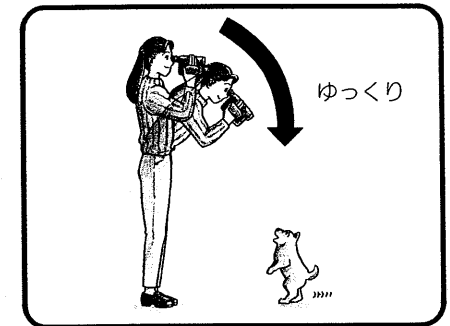
地面撮り防止機能が働いた後、本機を水平方向に戻すと、ファインダーに“チェック”が点滅します。

これは地面撮り防止機能が働いたことを知らせています。この場合、機能が働いて撮影の一時停止になるまでの間、地面が撮影されています。余分な部分を削除したい場合は、カメラサーチ機能(P19)でファインダーを見ながら不要な部分を巻き戻してから撮影を続けてください。そのまま撮影を続けるときは、撮影開始/停止ボタンを押してください。

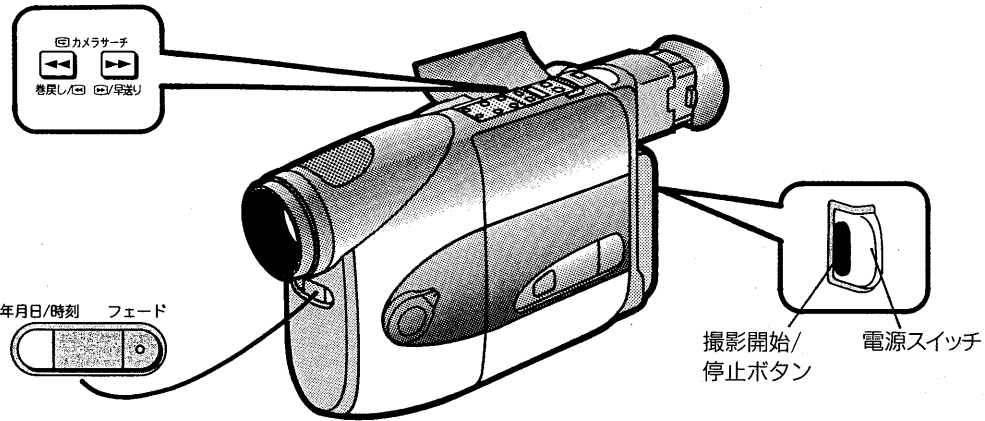
ご注意

以下のような場合は地面撮り防止機能が働かない場合があります。

- 本機をゆっくり下に傾けたとき



- 本機をゆっくり持ち歩いているとき
  - 本機のグリップベルトを上にして持っているとき
- (地面撮り防止機能は、撮影中に働いて、撮影の一時停止になってしまわないように、本機にある程度振動が伝わらないと働きません)



タイトル／目的	ファインダー	手	順	
<p><b>年月日、時刻を入れて撮る</b> 撮影中、または撮影の一時停止中に操作します。(年月日、時刻は、P28、29で合わせてください)</p>		<p><b>1 押す</b></p> <p>年月日/時刻 フェード</p> <p>年月日だけが表示されます。</p>	<p><b>2 もう一度押す</b></p> <p>年月日/時刻 フェード</p> <p>すべての表示が消えます。</p>	<p><b>3 さらにもう一度押す</b></p> <p>年月日/時刻 フェード</p> <p>年月日と、時刻が表示されます。</p>
<p><b>撮れているかを確認する</b> 撮影の一時停止中に操作します。 特に大切な場面などは、撮影の合間にこの操作をしてください。</p>		<p><b>1 ファインダーをのぞきながら、ポンと押す</b></p> <p>巻戻し/回</p>	<p>撮影した最後の部分を約2秒間再生した後、撮影の一時停止に戻ります。</p>	

つなぎ撮り(カメラサーチ)について

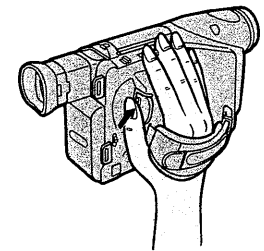
撮影の一時停止中に操作します。つなぎ目をきれいに仕上げるのに効果があります。

**1** 1秒以上押し続け、つなぎ撮りしたいところをさがす



ボタンから指を離すと撮影の一時停止状態に戻ります。

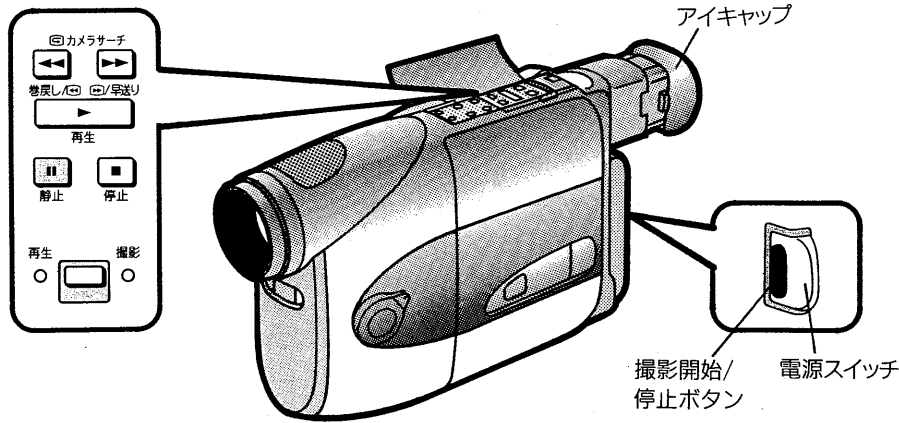
**2 押す**  
つなぎ撮りが始まります。



巻戻しボタンを押し続けると(テレビに接続しても音声は出ません)巻き戻し時の速度は撮影時間によって異なります。

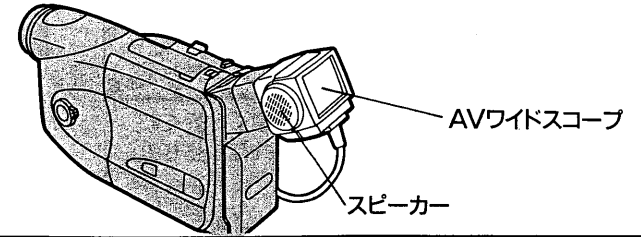
速度は、標準のとき：3倍速  
3倍のとき：9倍速

早送りボタンを押し続けると(テレビに接続すると音声は出ます)送り速度は1倍速です。



こんなこともできます

別売のAVワイドスコープ(スピーカー付)/VW-WSR1(P53)をお求めになりますと、アイキャップに目を付けなくてもファインダーの映像を見ることができます。また、スピーカーから再生音を聞くこともできます。AVワイドスコープの説明書もよくお読みください。



その場で見る／見たいところを早くさがす

タイトル/目的	ファインダー	手	順		
<b>その場で見る</b> (音声は出ません)		<b>1</b> 開けて、電源を入れる 	<b>2</b> 押して、再生ランプを点灯させる <p>押すごとに再生と撮影が変わります。</p>	<b>3</b> 押して、巻き戻す 	テープ終端になると自動的に巻き戻されます。  見るのをやめるには <b>押す</b> 
<b>見たいところを早くさがす</b> 再生中に操作します。(音声は出ません) <b>1</b> 早送りしてさがす <b>2</b> 巻き戻してさがす	 	<b>1</b> 押し続けて、見たいところが出たら指を離す  または 	早送りや巻き戻し再生をすると、画面にノイズが出ます。下図は早送り時の場合の一例です。 <p>標準時      3倍時      ノイズ</p>		

その場で見る／見たいところを早くさがす

## ピントの合わない被写体

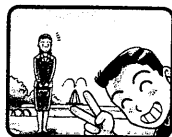
次のような被写体の場合は、ピントが合わないことがありますのでご注意ください。



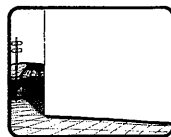
輝いたり、強い光が反射するもの



水滴やよごれの付いたガラス越しのもの



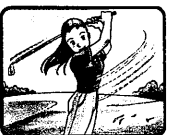
遠くと近くに共存するもの



白い壁など明暗差のないもの



斜めのもの



ゴルフスイングなど動きの速い被写体



暗い被写体

## 自然な色合いで撮れない被写体

次のような被写体の場合は、自然な色合いで撮れないことがありますのでご注意ください。



水銀灯・ナトリウムランプ・一部の蛍光灯など



ホテルや結婚式場のライトや劇場のスポットライトなど非常に明るいとき、または光源の色温度が低いとき (P49)

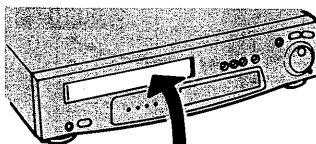


日没・日の出などを撮るとき

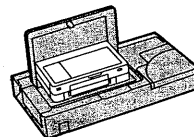
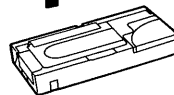
- 別売のNDフィルターやコンバージョンレンズを使用しているとき
- 青空やテレビ画面などを撮影中、瞬時にハロゲンライトなどの照明が変わると色合いが悪くなります。
- 撮影中、屋外から屋内に入った直後は画面が少し赤くなりますが、徐々に自然な画面に戻ります。

## ビデオで見る

別売のカセットアダプターの説明書もよくお読みください。



2 ビデオに入れ、テープを巻き戻して見る  
(通常のビデオ操作と同じです)



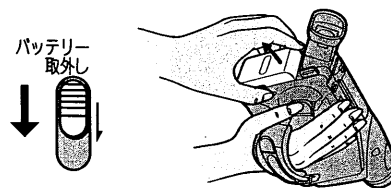
1 テープのたるみをなくしてから、カセットを入れ、ふたを閉じる

コンパクトサイズカセットは、カセットアダプターに入れるとフルサイズカセットと同じようにビデオで見ることができます。



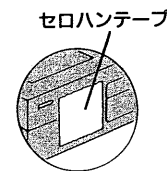
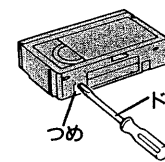
## 使用後は

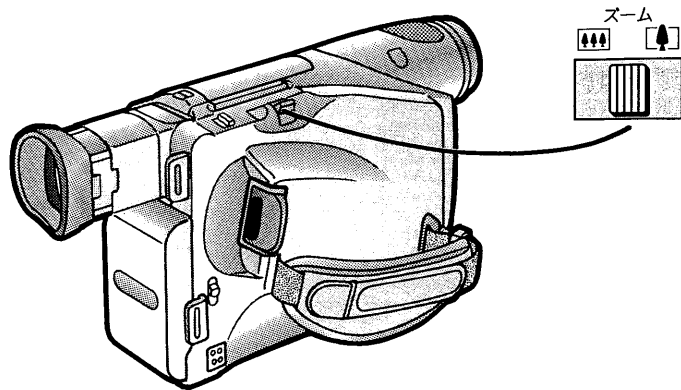
1. カセットを出し、
2. 電源を切り、
3. バッテリーを外す  
レバーを矢印の方向にずらしながら外します。
4. ファインダーを戻す



(保管についてはP36)

誤って撮影内容を消さないためにカセットの“つめ”を折っておくと、撮影(録画)できなくなります。(スライド式のものもあります)  
再び撮影(録画)するには、つめの部分にセロハンテープをはってください。(“つめ”の代わりになります)





### 大きく撮った例



[[[ 広角

近くを撮るときや、  
全体を入れて撮るとき



[ 望遠

ある部分を拡大したり、遠くに  
あるものを大きく撮るとき



1倍(通常)



約5倍



約10倍



約15倍

被写体を大きくまたは広角で撮る

被写体を大きくまたは広角で撮る

応用

応用

### タイトル/目的

### ファインダー

### 手

### 順

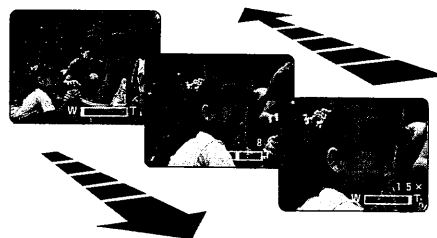
### ご注意/他

### 被写体を大きくまたは 広角で撮る

(ズーム)

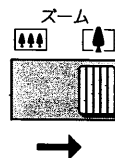
遠くの被写体を撮るときなどに効果があります。  
最高15倍まで被写体を大きくして撮ることができます。

被写体の全体を入れて

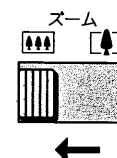


被写体を大きく

大きくするには  
[ 側にする



全体を入れるには  
[[[ 側にする

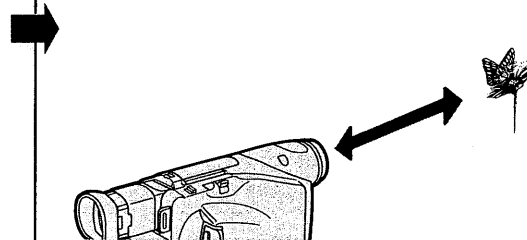


- ズーム速度は可変速になっています。ズームレバーを強く押すと、ズーム速度が速くなります。
- デジタルズーム(10倍~15倍)が働いているときは、画像をデジタル処理しますので、画像は少し悪くなります。
- ズームが10倍から15倍のときに電源を切ると、もう一度電源を入れたときは10倍になります。

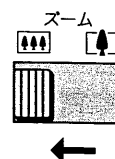
### 近づいて大きく撮る

(マクロ)

小さな植物や昆虫、アルバムの写真などを大きく撮るときに効果的です。



1 画面が変化しないところまで [[[ 側に  
する

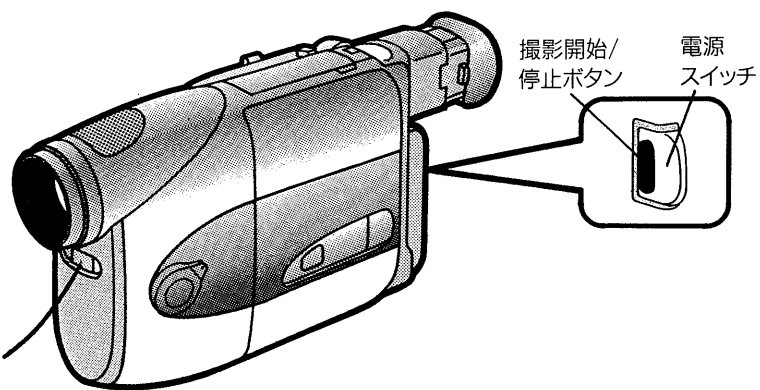


### ピントの合う範囲

- [[[ の終端近くになると、被写体との距離が7mm以上でピントが合います。
- [ 側にしてアップにしているときは1.5m以上でピントが合います。

近づいて大きく撮る

近づいて大きく撮る



映像と音声を徐々に現して撮る

応用

映像と音声を徐々に消して撮る

タイトル/目的	ファインダー	手順	
<p><b>映像と音声を徐々に現して撮る</b> (フェード・イン) 作品のはじめなどに使います。</p>	<p>フェードイン</p>	<p><b>1</b> 撮影の一時停止状態で押し続ける</p> <p>画像が少しずつ消えていきます。</p>	<p><b>2</b> 画像が消えてから (①のとき)、押す</p> <p>撮影が始まります。</p> <p><b>3</b> 撮影を始めて約3秒後、指を離す</p> <p>画像が少しずつ現れてきます。(②→③)</p>
<p><b>映像と音声を徐々に消して撮る</b> (フェード・アウト) 余韻を残して終わるときや、画面を切り換えるときなどに使います。</p>	<p>フェードアウト</p>	<p><b>1</b> 撮影中、フェードアウトしたいところ③で押し続ける</p> <p>画像が少しずつ消えていきます。(②→①)</p>	<p><b>2</b> 画像が消えてから (①のとき)、押す</p> <p>撮影の一時停止になります。</p> <p><b>3</b> 指を離す</p>

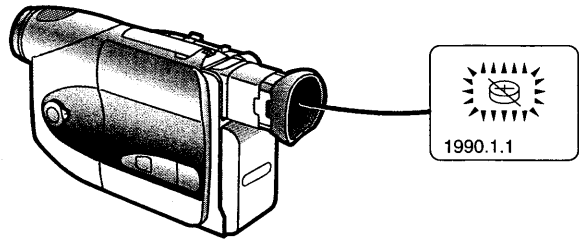
映像と音声を徐々に現して撮る

応用

映像と音声を徐々に消して撮る

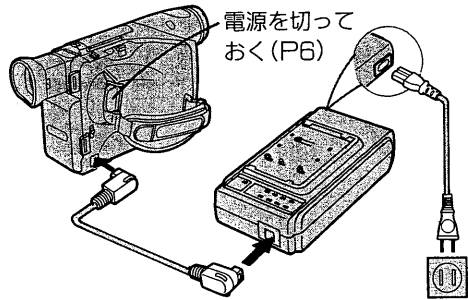
# 内蔵のリチウム電池を充電する

本機を使用しているときは、電池は自動的に充電されます。本機を約3ヵ月間全く使用しないでおくと、電池が消耗します。消耗していると、年月日、時刻の記憶機能が働きません。電源を入れたときファインダーに「」表示が点滅し、年月日も「1990.1.1」になっています。下記手順で充電した後、年月日・時刻を合わせてください。



内蔵のリチウム電池を充電する

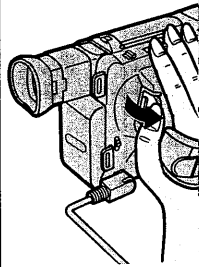
## 1 コードをつなぐ



電源を切っておく(P6)

電源コードを最後までしっかりとつなぐ

## 2 開けて、電源を入れる



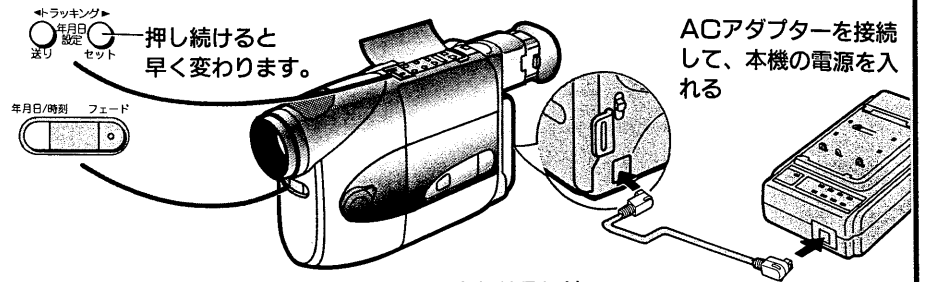
(カセットが入っている場合は、撮影の一時停止状態となり、5分後にテープ保護のため電源が切れます。必ずカセットを出しておいてください。P15)

## 3 約4時間充電する

(約4時間充電すると、年月日、時刻が約3ヵ月間動き続けます)

## 4 年月日、時刻を合わせる(次ページ)

# 年月日、時刻を合わせる



■例えば、1994年10月15日12時30分に合わせるには

目的	手順	ファインダー
1. 年月日表示を出す	1  年月日/時刻 ボタンを押す	
2. 年を合わせる	1  年が点滅するまで押し続ける	 年の変わりかた → 1990 → 1991 → 1992 → … → 2089
	2  押し、「1994」にする	
3. 月を合わせる	1  押しして、月に送る	2  押しして、「10」にする 
4. 日を合わせる	1  押しして、日に送る	2  押しして、「15」にする 
5. 時を合わせる	1  押しして、時に送る	2  押しして、「12」にする 
6. 分を合わせる	1  押しして、分に送る	2  押しして、「30」にする 
7. 時計を動かせる	1  押し 時計が動き始めます。	

●途中で間違ったときは、最初からやり直してください。

内蔵のリチウム電池を充電する

応用

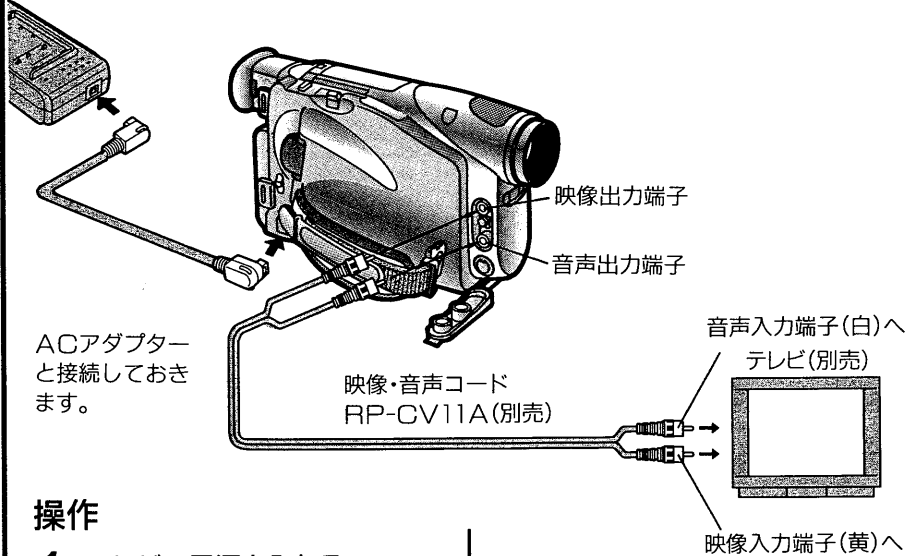
年月日、時刻を合わせる

# テレビと接続して見る

## 本機を他の機器と接続するときのご注意

- 安全のため、接続時にはテレビやビデオなど接続する機器の電源を「切」にしてください。
- 感電の恐れがありますのでコードやプラグを濡れた手で触らないでください。(接続する機器の説明書もよくお読みください)

## 接続



## 操作

- 1 テレビの電源を入れる
- 2 テレビの入力切換を「ビデオ」にする
- 3 本機の再生操作をする(P21)

テレビに映る画像が次のようになる場合は

■静止画再生や早送り、巻戻し再生で画像が上下に揺れたり、流れる場合

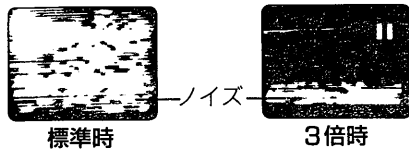
- テレビの垂直同期つまみで調整してください。ただし、自動垂直同期調整機能が付いているテレビの場合は、テレビの垂直同期自動/手動切換を手動にして調整してください。

■再生画像の色がおかしい場合

- テレビの色合い調整つまみで調整してください。

## 静止画で見る

- 1 再生中に静止ボタンを押す

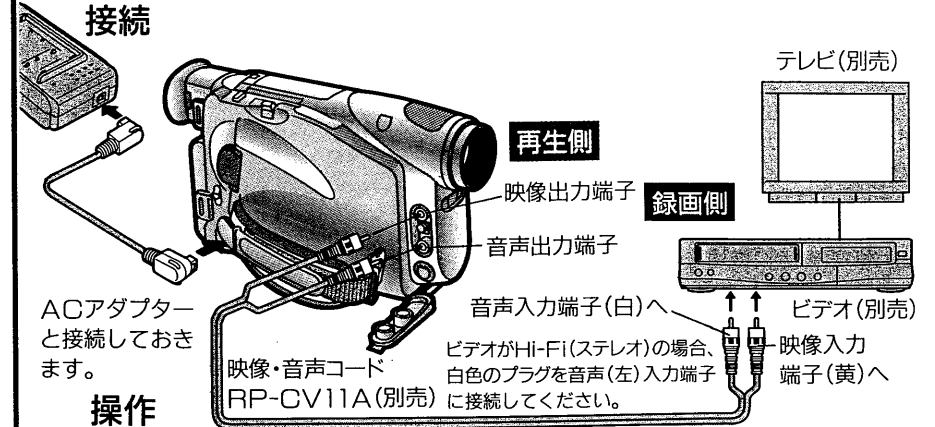


- 静止画再生の画面は
- 上記の写真のようになり、標準時の画面は見づらくなります。
  - ノイズが上下にぶれることがあります。
- 通常の再生に戻すには  
もう一度静止ボタンを押す

# ビデオレターを作る(コピーする)

撮った作品をビデオで録画するとビデオレターが作れます。親せきや知人に贈ってみましょう。映像によるコミュニケーションが広がります。本機ではアフレコ編集(後から音声を入れる方法)はできません。お手持ちのビデオにアフレコ機能がある場合は、ビデオの説明書をお読みください。

## 接続



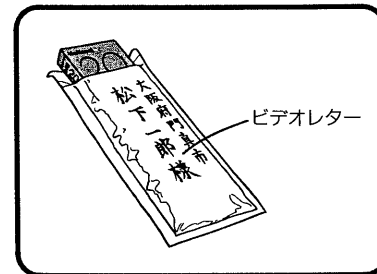
## 操作

### 再生側

- 2 本機の電源を入れる
- 4 撮影済みカセットを入れ再生する  
ファインダーで再生中の映像を見ることが出来ます。

### ビデオレター郵送のしかた

- カセットは、そのまま封筒に入れたり、包装紙で包んだだけで郵送すると、破損することがあります。
- 既成のクッションの入った封筒(市販品)をお求めの上、ポリ袋に包んでから、入れてください。
- 本機はNTSC方式です。外国向けの場合、テレビの放送方式を調べてから郵送しましょう。(P43)

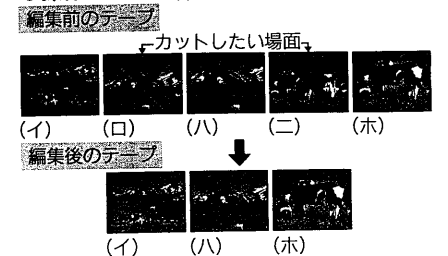


### 録画側

- 1 録画用のカセット(つめの折れていないもの)を入れる  
●録画時間は画像の劣化を防ぐために標準をおすすめします。
- ビデオに入力切換がある場合は、「外部入力」側にします。
- 3 録画を始める
- 5 録画を終わる  
一時停止または停止ボタンを押してください。(詳しくはビデオの説明書をお読みください)

録画時不要な場面をカットしたい場合は

- 1 カットしたいところ(口)で一時停止する  
不要な場面は通過し、録画されずすみません。
- 2 録画したい場面(ハ)が現れたら録画する
- 3 操作1・2を繰り返して編集します。



テレビと接続して見る

応用

ビデオレターを作る(コピーする)

テレビと接続して見る

応用

ビデオレターを作る(コピーする)



## 安全のご注意/故障のご注意

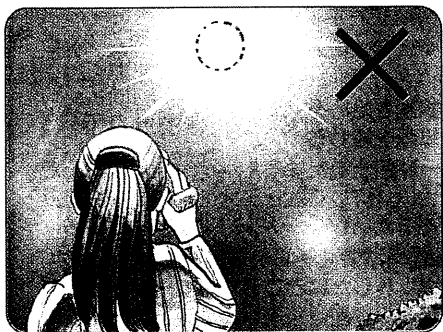
必ずお読みください  
故障や事故または火災などを防ぐため、以下の諸注意をよくお読みの上、必ずお守りください。

### 異常時の処置

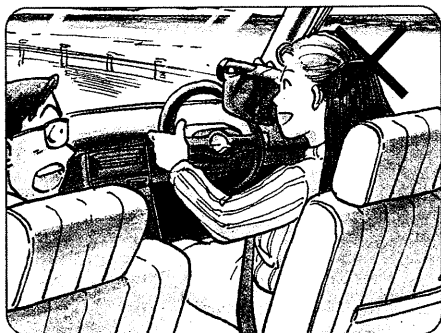
万一本機から煙が出ているときや、変な臭いがするなどに気づかれた場合は、そのまま使用すると火災になる危険があります。直ちに本体の電源を切り（ACアダプターを接続しているときは、電源コンセントからプラグを抜き）煙が出なくなるのを確かめてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。抜くときは、濡れた手でプラグを触らないでください。

### 使いかたに気をつけて！

- レンズを太陽に向けファインダーを覗かないでください。本機の精密部品（撮像素子）が変質するだけでなく、目を傷める原因となることがあります。



- 自動車を運転中は本機を操作しないでください。運転への注意が散漫となり、事故の原因となります。



- 歩きながら撮るときは思わぬ障害物につまずくなどで、転倒や交通事故誘発の原因となります。足もとをよく確かめてください。

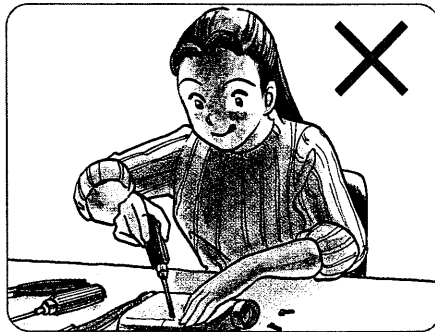


- 飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従ってください。
- 雷が鳴り出したら使わないでください。



### 分解、加工は絶対にしないで！

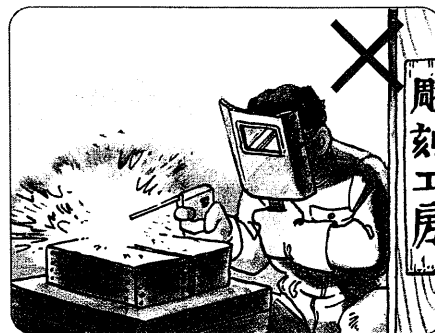
- 内部には高電圧のかかっている所があります。手を触れると危険な上、故障の原因となります。絶対に分解、加工はしないでください。



- すき間から異物（燃えやすいもの、金属物や水など）などを入れないでください。特に幼児が勝手に触れる所に置かないようにしてください。

### 特殊な使いかたをしないで！

- 溶接時の光など、まぶしくて肉眼では直視できないものを撮る、などの特殊な使いかたをしないでください。本機内部の精密部品（CCDなど）を故障させる原因となることがあります。



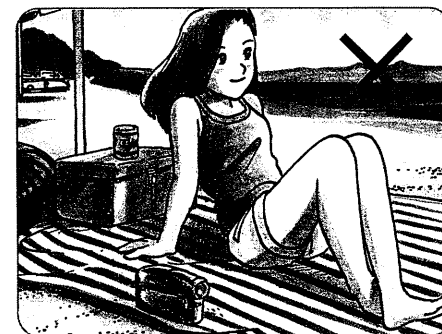
- 本機を横倒しにして（カセットが横向きになる）使わないでください。テープの巻き取りむらや、たるみなどでテープを傷めるだけでなく故障の原因となります。

### 使用場所のご注意

- 雨天や降雪中、海辺などで撮る場合は、本機を濡らさないようにしてください。内部に水が入ると、本機やテープ故障の原因となります。（修理できなくなることもあります）



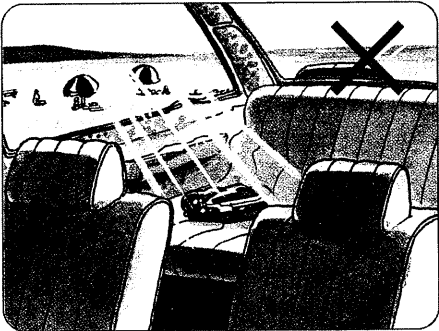
- 電波塔や高圧線の近くでは使わないでください。撮影画像や音声が悪くなる原因となります。
- 砂ほこりの多い所（砂浜）では、カセットの出し入れは避けてください。砂ほこりが本機の中に入ると、本機やテープ故障の原因となります。



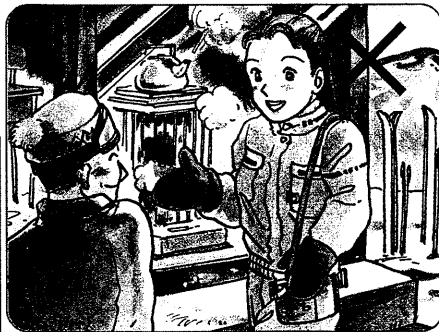
必ずお読みください

高温・寒冷地のご注意

- 窓を閉め切った自動車内には放置しないでください。特に真夏の場合、異常に温度が上がり本機が変形し、故障の原因となります。



- スキー場など寒い屋外から暖かい屋内に持ち込んだ場合、本機の内部やカセット（テープ）につゆつきが起きます。テープを傷めるだけでなく使用できなくなります。周囲の温度になじんでつゆつきがなくなるまで（通常3～4時間）待ってください。（つゆつきについてはP38）



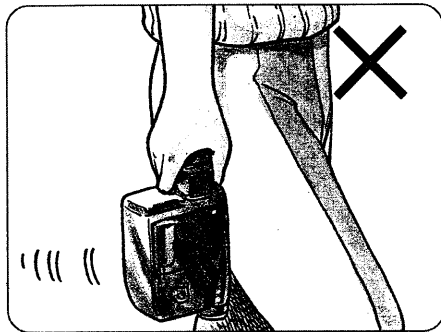
- 寒い室内を急に暖房したり、エアコンなどの冷風が本機に直接当たる所で使用すると、つゆつきが起きます。移動時は、ビニール袋で密封し、暖かい空気や冷風が直接当たらないようにしてください。

マイコンの電磁波にご注意

- 本機にはマイコンを使っています。テレビやゲーム機など最近の機器にも使われているものが多くなっています。マイコンが出す電磁波により他の機器に影響をおよぼしたり、本機が影響を受け、画像や音声を乱す場合があります。特に室内で使うときは、お互いに機器に近づけないよう1m以上離してください。
- 本機が影響を受け、正常に動作しない場合は、バッテリーやACアダプターを一度外してからあらためて接続し、電源を入れ直してください。

持ち運びのご注意

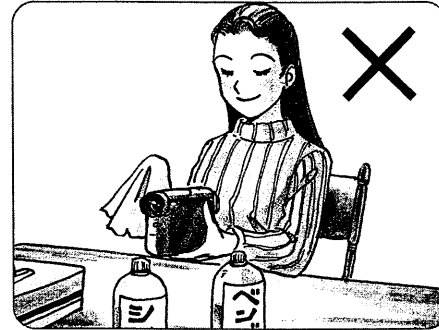
- 本機を持ち運びするときは、ファインダーを持たないでください。ショルダーベルトを付けている場合は、ショルダーベルトを持ってください。またはグリップベルトを持ってください。



- 本機を落下させたり、ぶつけたりしないでください。故障の原因になります。
- 引っ越しなどで本機を輸送する場合は、カセットを出し、バッテリーも外してから、お買い上げいただいたときのパッキングケースに入れてください。ない場合は、傷が付かないように毛布などに包んでください。

本機は

- 柔らかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ布をひたし、よく絞ってよごれをふき乾いた布で仕上げてください。
- 本機を海辺で使った場合は、潮風（塩分を含んでいる）に当たっています。また海水など気が付かないうちにかかっている場合があります。真水で固く絞った布でふき、その後乾いた布でふいてください。
- 本機の表面にはプラスチックを使っています。ベンジンやシンナーなどの溶剤でふくと変質したり、塗料がはげることがありますので使わないでください。



- 化学ぞうきんを使う際は、その注意書に従ってください。

レンズやファインダーは

レンズやファインダーがよごれているときは、付属のレンズクリーナーでふいてください。ほこりが付いているときは、ブLOWER（カメラ店で販売）で吹きはらってください。

ファインダーの清掃

- 1 つまみを持ってファインダーをいっばいに引き出す
- 2 アイキャップをつまみを矢印の方向に曲げて外す
- 3 ブLOWERなどでほこりを取る
- 4 元どおりアイキャップを付ける

必ずお読みください

安全のご注意／故障のご注意／お手入れのご注意

諸注意／その他

諸注意／その他

## 保管のご注意

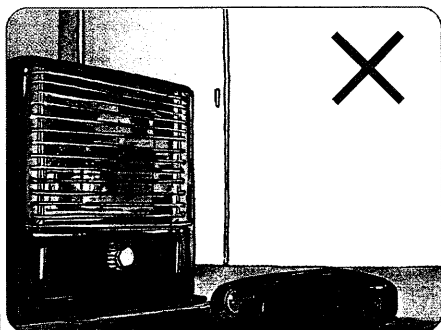
必ずお読みください

### 本機は

- カセットを出し、バッテリーを外した後に、涼しくて湿気がなく、なるべく温度が一定の所に保管してください。(推奨温度：15°C～25°C、推奨湿度：40%～60%です。人間が快適と思う所とほぼ同じです)
- バッテリーを付けたまま保管すると、微小電流が流れ、バッテリーの電圧値が下がり(過放電といえます)、バッテリーの寿命を短くする原因となります。
- 別売のシステムケースをお求めになっている場合は、ケースに入れて保管してください。システムケースがない場合は、ほこりが付かないように柔らかい布などで包んでください。

次のような所には置かないでください。故障の原因となります。

- 熱器具に近い所。



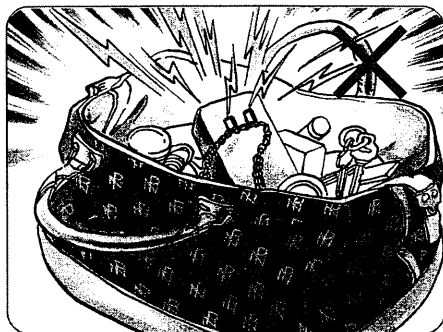
保管のご注意

諸注意／その他

- 湿気やほこりの多い所。(本機の内部やレンズにカビが発生する場合があります)
- 油煙や湿気が当たる所。
- 殺虫剤や揮発性溶剤などがかかる所。
- 直射日光の当たる所。
- 不安定な台の上。
- ゴムやビニール製品などと接触する所。
- 幼児の手が届く所。

### バッテリーは

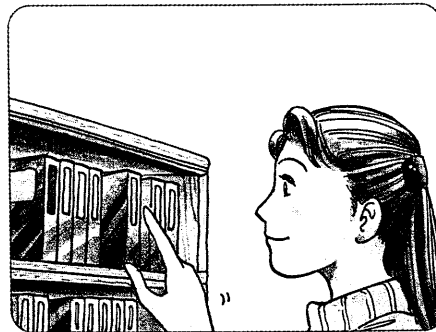
- 必ずバッテリーの容量を使い切ってから、本機より外して保管してください。バッテリーの容量が残っている場合は、容量を使い切るまで再生操作をしてください。(再生のしかたP20)
- 保管するときは、なるべく周囲の温度が15°C～25°Cぐらいの涼しい所を選んでください。
- 極端に温度が低い(0°C以下)と内部の化学物質が凍結して、バッテリーの寿命を短くする原因となります。
- 温度の高い所や湿度の高い所、油煙の多い所に保管しないでください。端子が錆びたりして故障の原因となります。(推奨湿度：40%～60%です)
- 直射日光の当たる所や自動車のダッシュボードなど、高温になる所には置かないでください。寿命が短くなります。
- バッテリーの端子に金属物(ネックレスなど)が触れないようにしてください。端子間がショート(短絡)すると、やけどをするほど熱くなり危険です。



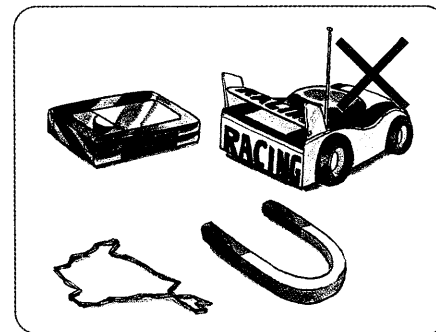
- 半年に一度はバッテリーを充電して、撮影または再生の操作をしてください。バッテリーを長持ちさせるコツです。

### カセットは

- テープは始端(巻き始め)まで巻き戻して保管してください。テープを途中で止めた状態で1年以上(保管状態により異なります)置いておくとテープがたるみます。必ず始端まで確実に巻き戻してください。
- 磁気による記録の保存寿命は、長いといっても保存状態や環境に大きく左右されます。なるべく温度：15°C～25°C、湿度：40%～60%の所に保管してください。風通しのよいことも大切です。湿度が高いと、テープにカビが発生することがあります。
- ケースに入れて保管してください。撮影や再生が終わった後に、ケースに入れずにしておくと、ほこりや直射日光(紫外線)、湿気などでテープを傷めます。特に、ほこりには硬い鉱物質の粒子も混じっています。テープに付着すると、本機やヘッドを傷めてしまいます。必ずケースに入れる習慣を付けてください。
- カセットは立てて保管してください。横積にすると重みでカセットがひずんだり、テープの上下端が変形する場合があります。



- 強い磁気を近づけないでください。テープ面には微少な磁石がたくさん並んで信号を記録しています。磁石を使った器具(磁気ネックレスやおもちゃなど)は、思ったより磁気が強くて大切な撮影内容を消したり、ノイズを増やす原因となります。



- 一年に一度は巻き直しをしてください。テープを一年以上巻いたままにしておくと、温度や湿度による膨張、収縮などでゆがみが起きることがあります。またテープどうしがくっついてしまうことがあります。一年に一度はテープの始端から終端まで早送りや巻き戻しをして、テープに新鮮な空気を触れさせてください。

必ずお読みください

保管のご注意

諸注意／その他

## つゆつき／ヘッドよごれのご注意

必ずお読みください

二度とない撮影のチャンスも本機やカセット（テープ）につゆつきが起こっていると撮影できません。できるだけつゆつきを起こさない注意と、起こったときの注意を正しく守ってください。

### つゆつきとは

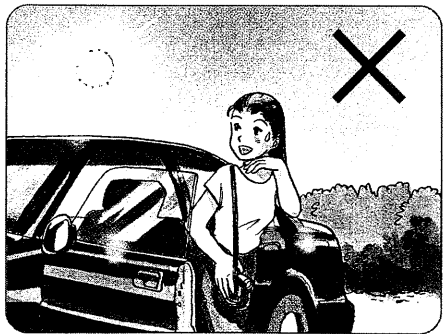
夏に冷蔵庫から出したびんなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態をつゆつきといいます。



### つゆつきが起こる原因は

下記のように温度差、湿度差があると起こります。

- 寒い所から急に暖かい所に移動させたとき。  
スキー場のゲレンデからロッジに入ったときやクーラーのきいた車から炎天下に出たときなど。




- 暖房で湯気や湿気がたちこめている所に置いてあったときなど。  
本機の内部やカセットテープに水滴が付きます。

### つゆつきを起こりにくくするには

本機を温度差の激しい所（寒い所から暖かい所）へ持ち込むとき（特にスキー場のゲレンデからロッジに入るときなど）は、ビニール袋に入れ、空気が入らないように密封してください。

### つゆつきが起こったときの見わけかたと処置のしかた

本機の電源を入れると、ファインダーにつゆつき表示（つゆつきマーク ）が点滅し、「つゆがつきました」とお知らせしてくれます。その後自動的に電源が切れます。

次の処置をしてください。

1. **カセットを出す**  
（その他の機能は働きません。つゆつきの状態によっては、カセットが出せない場合があります。この場合は、2〜3時間待ってから出してください）
2. **カセットホルダーを開けたまま、2〜3時間待つ**  
（時間は、つゆつきの状態や周囲の温度により異なります）
3. **2〜3時間後、電源を入れて、つゆつき表示が消えているかどうかを確認する。**  
（消えていても念のために1時間ほど待ってから使ってください）

### レンズが曇っているときの処置のしかた

電源スイッチを「切」にし、1時間ほどそのまましておいてください。周囲の温度になじむと曇りが自然に取れます。

## つゆになる前にもご注意ください

- スキー場のゲレンデとロッジの出入りなどでは、つゆつきの初期段階です。通常、つゆつきは徐々に進行しますので、つゆつきが始まってから10〜15分間は、本機のファインダーにもつゆつき表示が出ない場合があります。
- 特に温度が低い寒冷地では、つゆが凍結し霜になることもあります。このような場合は、状態によって異なりますが、霜が溶けてつゆになるまでさらに2〜3時間ほどかかります。

## ヘッドよごれのご注意

本機は、高度の技術と精密部品で設計されています。内部のヘッド（テープが密着する部分）がよごれたり、摩耗したりすると撮影画像が損なわれ、再生時にノイズの多い画像となります。



### ヘッドよごれが起こる原因は

- 空気中のほこり。
- 高温、多湿な環境。（特に梅雨期など）
- テープの傷。
- 長時間の使用。

上記のような原因により徐々にヘッドがよごれます。

## ヘッドよごれが起こると

ヘッドよごれに気づかずに撮ると、再生したときに画像が上下にぶれていたり、画像全体にノイズが多くなっています。よごれがひどくなると、撮影能力が低下し、最悪の場合は正常に撮れなくなります。

### ヘッドよごれの見分けかたと処置のしかたは

- 撮影や再生をして、ファインダー内に「ヘッドよごれ」の文字が点滅し、5秒間「ヘッドをクリーニングしてください」と知らせてくれます。
- 別売のクリーニングテープ/NV-TCL20Pをお求めの上、約15秒間撮影か再生の操作をしてください。ヘッドよごれが取れます。（クリーニングテープに付属の説明書もよくお読みください）

## 点検のご注意

- 美しい画面でご覧いただくために、使用環境（温度、湿度、ほこり）などによって異なりますが、およそ使用1,000時間を目安に清掃、ヘッドなどの摩耗部品を交換されることをおすすめします。



末期状態

- ヘッドはテープと接触しているため摩耗します。摩耗するとクリーニングしても鮮明な画像になりません。このような場合はヘッドの交換が必要です。（ヘッドや部品の交換、点検、掃除などお買い上げの販売店にご相談ください。なお費用についてもそのときにお確かめください）

必ずお読みください

つゆつき／ヘッドよごれのご注意

諸注意／その他

諸注意／その他

## バッテリーの上手な使いかた

必ずお読みください  
屋外撮影など、移動して本機を使う場合は、バッテリーを電源として使用します。以下は、本機に使用するバッテリーの特性を述べています。よくお読みの上、バッテリーを上手に使ってください。

### バッテリーの特性について

電池は内部の化学反応で電気エネルギーを発生させています。この化学反応は、温度や湿度の影響を受けやすく、温度が高くなる、または低くなるほど影響が大きくなります。使用できる時間も短くなります。極端な場合、寒冷地では使用開始後、5分ぐらいでバッテリーの警告表示(P9)が出ることもあります。

#### 1) 本機に使用するバッテリーの特性とは、

##### ■自己放電特性

本機に使用するバッテリーは、充電して使わずに放置しておく、自然に容量がなくなります。(自己放電といいます)自己放電の量は、1ヵ月で約20%、2ヵ月で約60%になり、長期間保存しておく、容量はなくなります。使用する前日に充電することが、このバッテリーの特性を生かすことになります。

##### ■メモリー効果特性

バッテリーの容量が残っている状態で追加充電を繰り返していると、フル充電をしても、実際に使える容量は低下してきます。残っているバッテリーの容量を完全に使い切ってからフル充電をすることが、このバッテリーの特性を生かすことになります。

#### 2) バッテリーを正しく充電する

- なるべく周囲の温度は10°C~30°Cの部屋で充電してください。
- 指定の充電時間になって(充電済みランプが点灯する)も、そのまま2時間ほど余分に充電してください。
- 使用する前日に充電してください。(正しい使いかたをすると、バッテリーは約200回使用できます)

#### ご注意

- フル充電をしたバッテリーで、充電時間や使用時間が極端に短くなった場合は、24時間連続充電した後、再生操作(再生のしかたP20)で容量を使い切った上で、再度24時間連続充電をしてください。この操作を4~5回繰り返すとバッテリーが活性化されます。(これをリフレッシュ効果といいます)それでも充電時間や使用時間が極端に短い場合は、バッテリーの寿命です。
- 購入直後のバッテリーや6ヵ月以上使わなかったバッテリーは、活性化効果を出すため、ご面倒ですが2~3回の充電、放電(再生操作などでバッテリーの容量を使い切ること)を繰り返してください。バッテリーを上手に使うコツです。

#### 3) 出かけるときは余分のバッテリーを準備する。

- 撮影したい時間の3~4倍のバッテリーを準備してください。
- スキー場などの寒冷地ではより短くなります。
  - 旅行をされるときは、現地でバッテリーを充電できるようにACアダプターも忘れずに準備してください。海外旅行の場合は、変換プラグも必要です。(P42)

#### 4) こまめに節電する

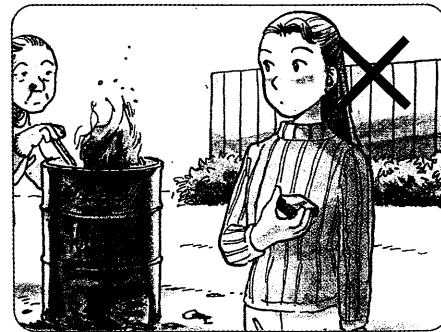
同じ場面を連続して撮ることは少ないものです。撮影を中断して次の撮影場所へ移動する場合は、こまめに電源を切ってください。

#### 5) バッテリーの容量を完全に使い切る

撮影が終る時間とバッテリーを使い切る時間がぴったり一緒ということはまず少ないものです。撮影途中でバッテリーを交換したり、バッテリーの容量を残したまま終ることもあります。必ず、残っているバッテリーの容量を完全に使い切ってください。

#### ■不要(寿命になったなど)バッテリーの処理のしかた

- 火中などへ投入しないでください。破裂する恐れがあり危険です。



- 燃えないゴミとして処理するか、お買い上げの販売店にご相談ください。

必ずお読みください

バッテリーの上手な使いかた

諸注意／その他

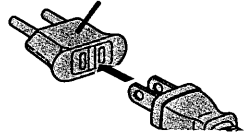
# 海外で使う

ACアダプターは全世界で使用できます。(充電のしかたは国内と同じです)

電源電圧は、100V、120V、220Vおよび240V、電源周波数は、50Hz/60Hzで自動で切り換わるように設計しています。

●国によっては電源プラグの形状が異なります。海外旅行をされる場合は、あらかじめ旅行先のプラグ形状を確かめ、その国に合った変換プラグを準備してください。(変換プラグは、お買い上げの販売店にご相談の上、お早めにお求めください)

### ★変換プラグの一例



別売品のアクセサリキット

VW-PCCSI、ACアダプター  
VW-AS3に付属されています。  
主にヨーロッパなどで使います。

### 海外の電源コンセントと必要な変換プラグ

タイプ	A	B	BF	C	S
コンセントの形状					
変換プラグ	不要です。 ACアダプタープラグを直接差し込みます。 主に北米、南米などの場合			*	 主にオーストラリアなどの場合

### ご注意

保証書は、国内のみ有効です。  
万一、海外で故障した場合の現地でのアフターサービスについてご容赦ください。

### 撮ったものを海外で見るには

#### ①テレビで見る場合

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC) 映像/音声入力端子付テレビ、接続コードが必要です。(用語解説P49)

#### ②ビデオで見る場合

日本と同じカラーテレビ方式 (NTSC) のテレビ、ビデオ、カセットアダプターが必要です。

### 日本と同じNTSC方式を採用している国、地域

アメリカ合衆国 アンチグア・バーブーダ イエメン (一部地域) 英領バミューダ諸島 エクアドル エルサルバドル ガイアナ カナダ キューバ グアテマラ グアム島 グレナダ コスタリカ コロンビア ジャマイカ	スリナム セントクリストファー・ネイビス セントビンセント・グレナディーン諸島 セントルシア 大韓民国 台湾 チリ ドミニカ共和国 ドミニカ国 トリニダード・トバゴ ニカラグア ハイチ パナマ バハマ バルバドス	フィジー フィリピン プエルトリコ 米領サモア ベトナム (一部地域) ベネズエラ ペリウ ペルー ポリネシア ホンジュラス マーシャル諸島 マリアナ諸島 ミクロネシア連邦 ミャンマー メキシコ
---	--	---

海外で使う/定格

諸注意/その他

### ■主な国名と変換プラグ一覧

北米		
カナダ	A	アメリカ合衆国 A
ヨーロッパ		
アイスランド	C	ノルウェー C
アイルランド	C	ハンガリー C
イギリス	B, BF	フィンランド C
イタリア	C	フランス C
オーストリア	C	ベルギー C
ギリシャ	C	ポーランド B, C
オランダ	C	ポルトガル B, C
スイス	B, C	ルーマニア C
スウェーデン	C	ロシア共和国 C
スペイン	A, C	ウクライナ共和国 C
チェコスロバキア	C	ベラルーシ共和国 C
デンマーク	C	カザフ共和国 C
ドイツ	C	
アジア		
インド	B, C	モルジブ B
インドネシア	B, C	バングラデシュ C
シンガポール	B, BF	フィリピン A, BF
タイ	A, B, F, C	ベトナム A, C
大韓民国	A, B, C	ホンコン B, BF
スリランカ	B	マカオ B, C
中華人民共和国	A, B, B, F, C	マレーシア B, B, F, C
ネパール	C	モンゴル C
パキスタン	C, B	

オセアニア		
オーストラリア	S	トンガ S
グアム	A	ニュージーランド S
タヒチ	C	フィジー S
中南米		
アルゼンチン	B, F, C	バハマ A
コロンビア	A	プエルトリコ A
ジャマイカ	A	ブラジル A, C
チリ	B, C	ベネズエラ A
ハイチ	A	ペルー A, C
パナマ	A	メキシコ A
中近東		
イスラエル	C	クウェート B, C
イラン	C	ヨルダン B, BF
アフリカ		
アルジェリア	A, B, BF	ザンビア B, BF
エジプト	B, BF	タンザニア B, BF
カナリア諸島	C	南アフリカ共和国 B, C
ギニア	C	モザンビーク C
ケニア	B, C	モロッコ C

# 定格

### 安全項目

電源	DC6V/4.8V
消費電力	録画時6.7W

信号方式	NTSC日本標準信号方式
撮影方式	VHS規格
使用テープ	VHS-Cカセットテープ
撮影時間	最大90分 (NV-TC30使用の場合)
テープ速度	33.95mm/秒 (標準時) 11.12mm/秒 (3倍時)
早送り・巻戻し時間	約6.5分 (NV-TC30使用の場合)
音声トラック数	ノーマル1トラック
撮像素子	CCD固体撮像素子
レンズ	自動絞り10倍電動ズーム F1.8 (f4.6~46mm) マクロ付き (フルレンジAF)
ズーム	15倍デジタルズーム (10倍までは光学ズーム、 10~15倍まではデジタルズーム)
フィルター径	37mm
ファインダー	電子ビューファインダー (0.7"カラー)

マイクホン	無指向性マイクホン
白バランス調整	自動追尾ホワイトバランス方式 ハイブリッドTTLフルオート (IRセンサー搭載)
標準被写体照度	1400ルクス
最低照度	5ルクス
映像出力	1Vp-p 75Ω
音声出力	400mV 600Ω
外形寸法	幅76×高さ118×奥行242mm
本体質量	約680g
使用時質量	約880g (バッテリー: VW-VBH10、 テープ: NV-TC20使用の場合)
推奨使用温度	0°C~40°C
許容相対湿度	35%~80%
バッテリー持続時間 (常温連続使用)	VW-VBH10 約55分 VW-VBH20 約110分

海外で使う/定格

諸注意/その他

# 故障?と思ったら

次表に従って点検しても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

	こんなときは	ここをお確かめください	ページ
電 源	電源が入らない	●バッテリーやACアダプターが正しく接続されていない。 ●撮影の一時停止状態が5分以上続いた。	4・11 15
	電源が入ってもすぐに切れる	●バッテリーが消耗している。 ●つゆつきになっている。	— 38
	バッテリーの消耗が早い	●十分に充電されていない。(24時間充電する) ●低い温度のところで使っている。 ●バッテリーが寿命になっている。	4 40 —
撮 影	カセットを入れて撮影しようと思ってもできない	●カセットの“つめ”が折れている。 (つめの部分にセロハンテープをはると再び撮影できます)	23
	撮影開始/停止ボタンを押しても撮影が始まらない	●再生ランプが点灯している。 ●カセットの“つめ”が折れている。 ●つゆつきになっている。 ●テープが終りにになっている。	21 23 38 8
	ファインダーに表示が出ない	●表示切換ボタンを押し、表示を消している。	10
	ファインダー内の表示や画像がはっきりしない	●視度、明るさ調整が合っていない。 ●ファインダーやレンズにごみやほこりが付いている。 ●ファインダーを引き出していない。	6・7 35 6
	ピントが合わない	●被写体が中央からずれている。 ●自動では合わない被写体を撮影している。	15 22
	記憶させた年月日、時刻表示が消えている	●年月日/時刻ボタンを押し、無表示にしている。	18
再 生	「1990.1.1」になっている	●リチウム電池が消耗している。	28
	再生ボタンを押しても再生されない	●撮影ランプが点灯している。	21
	再生したらテレビ画面に白い線が出る	●トラッキングがずれている。	47
	静止画再生にすると、テレビ画面にノイズが出る	●故障ではありません。	—
	テレビに再生画像が出ない	●テレビとの接続が正しくない。 ●テレビがビデオ専用チャンネルになっていない。	30 30
	色が正しく出ない	●テレビの色調整が十分でない。	30

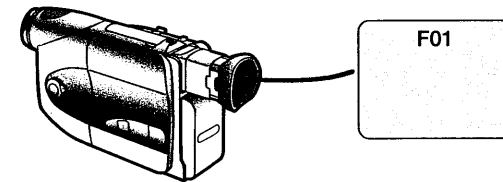
故障?と思ったら

諸注意/その他

	こんなときは	ここをお確かめください	ページ
再 生	テレビの再生画像がカラーにならない	●トラッキングがずれている。 ●ヘッドがよこれている。 ●ヘッドが摩耗している。 ●テープが古くなっている。	47 39 39 —
	カセットが出せない	●電源が供給されていない。 ●カセット取出しレバーを正しくずらしていない。	6 6
そ の 他	カセット取出しレバーを正しくずらしてもカセットが出せない	●誤って撮影開始/停止ボタンを押し、テープを走行させている。	—
	テープの早送り、巻戻し中に停止した	●メモリー機能が働いている。	10
	カセット取出しレバー以外のボタンが働かない	●つゆつきになっている。	38

本機は異常の状態を知らせる自己診断機能を持っています。

ファインダーに以下の表示(サービス番号)が出たときは、下表を参考に您对应ください。

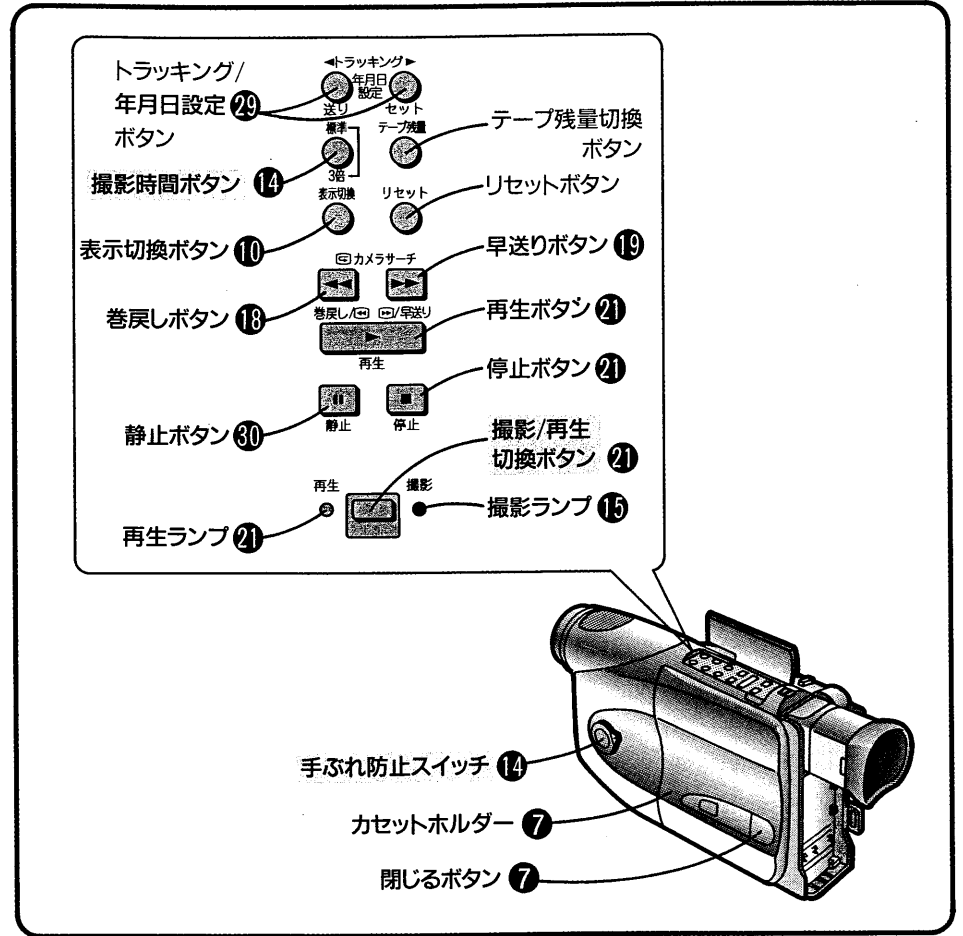
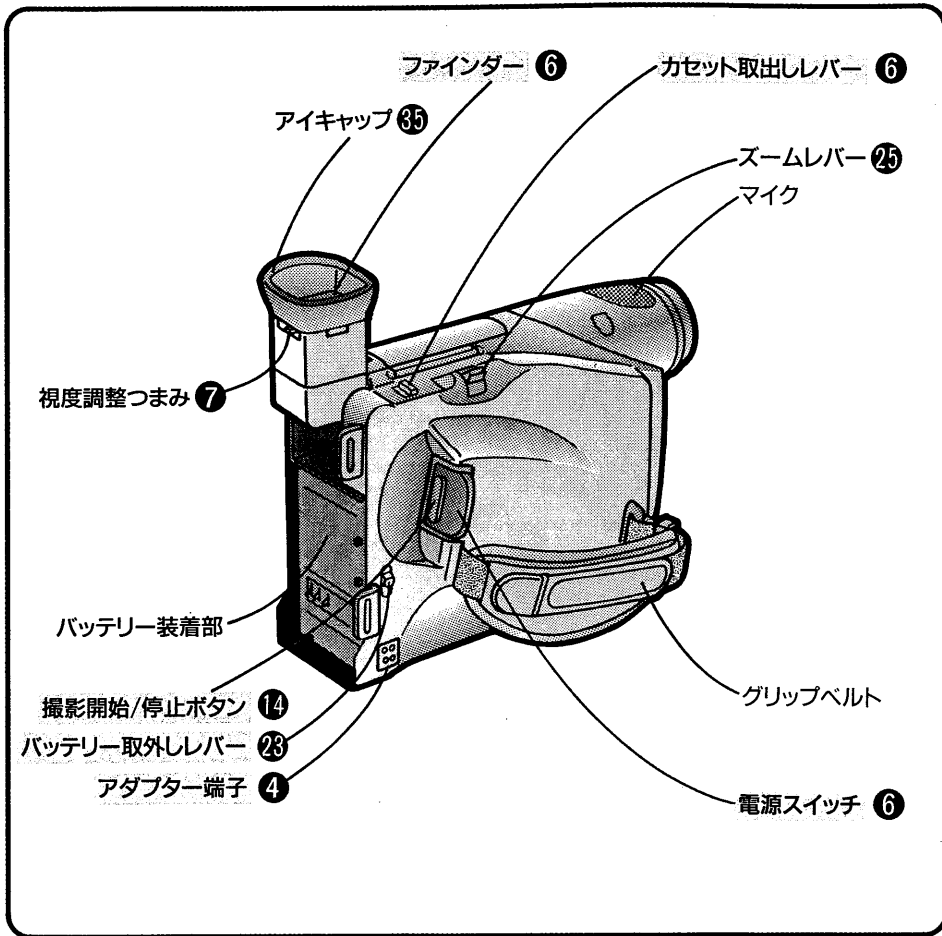


異常表示	本機の状態	対応のしかた
U10	つゆつきが起っています。	表示が消えるまで待ってください。(P38)
U11	ヘッドがよこれています。	クリーニングテープをお使いください。(P39)
F01	異常と思われます。 (F以降の数字は本機の状態によって変わります)	修理を依頼するときに、ファインダーの表示(サービス番号)をお知らせください。 (例えばF01と出ている場合は「F01」とお知らせください)
F02		
F03		
F04		
F05		
F51		
F52		

故障?と思ったら

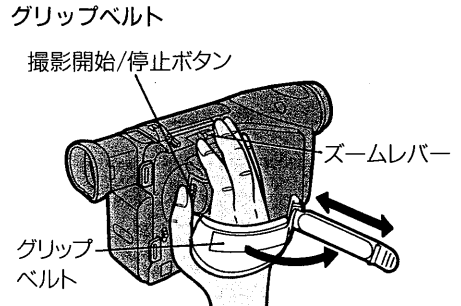
諸注意/その他

# 各部の名前 ●の中の数字は参照ページです。



諸注意 / その他

**マイク**  
本機のマイクは、無指向性のモノラルマイクです。  
無指向性マイクとは、あらゆる方向の音を均等に録音するマイクロホンをしています。



図のように親指で撮影開始/停止ボタンを、人差し指または中指でズームレバーを動かせるように調整します。

**トラッキングボタン**

画面がこのようなときは、トラッキング調整が必要です。

同時に押す  
よくならない場合は、◀または▶ボタンを押して微調整する。

**テープ残量切換ボタン**  
撮影や再生中、テープの残り時間を知るときに使います。

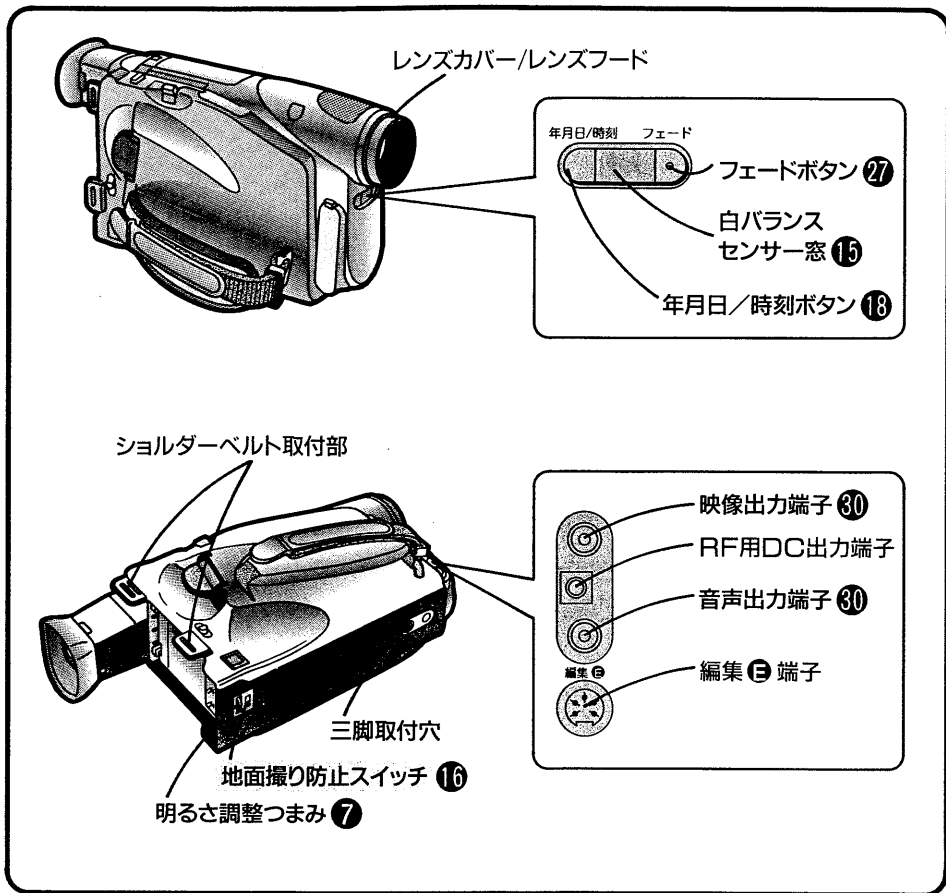
**リセットボタン**  
押すと、テープカウンターが「0:00.00」になります。

各部の名前

諸注意 / その他

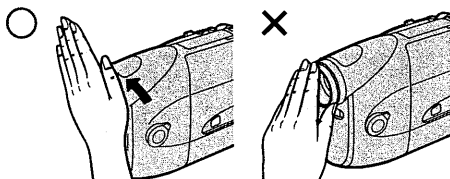


## 各部の名前(つづき)



各部の名前／索引／用語解説

**レンズカバー／レンズフード**  
 レンズカバー面に指紋などが付くときれいに撮れません。  
 撮る前にレンズクリーナー(付属)できれいにふいてください。  
**NDフィルター(別売)**などを付けるときは、図のように手のひらで回して外す。  
 フィルターなどを付けた状態でレンズフードは付けられません。



**ショルダーベルト取付部(上下2カ所)**  
 ショルダーベルト(別売)を付けるところです。

**RF用DC出力端子**  
 別売のRFアダプターの接続端子です。  
 (次ページ用語解説ご参照)

**編集E端子**  
 ビデオエディティングコントローラーVW-EC300、VW-EC1(別売)の接続端子です。  
 より速い編集が可能です。

## 索引／用語解説 (アイウエオ順)

### ア行

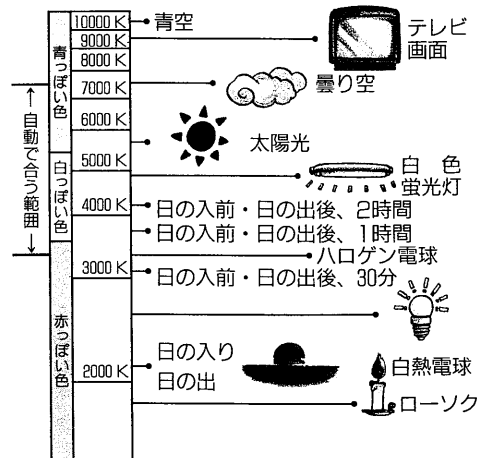
**RFアダプター(P48)**

映像・音声入力端子がないテレビで見るときに必要なもので、本機の映像・音声出力端子からの信号をテレビ電波と同じ信号に変換するものです。

本機のRF用DC出力端子、映像出力端子および音声出力端子とテレビのアンテナ入力端子とつなぎます。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。  
 (VW-RF7/別売)

### 色温度(P22)

光の性質を示す言葉で、単位はケルビン(K)です。この値が大きいくほど青くなり、小さいほど赤くなります。  
 明るさとは直接関係ありません。



**INDEX(P8)**

索引という意味ですが、ビデオでは頭出し信号のことです。次のような操作をしたときに自動的に記録されます。(記録されるたびに、ファインダーにINDEXが数秒間点滅します)

1. 本機の撮影開始/停止ボタンを押して、最初に撮影を始めたとき。(撮影の一時停止中からは記録されません)
2. カセットを入れ換えたとき。
3. 撮影を中断して再生操作をし、再び撮影を始めたとき。

本機で撮影をしたカセットは、**VISS機能**があるビデオで再生するとき、この信号で頭出しができます。

**VISS : Video Index Search**

再生時テープの頭出しを容易にするために、記録する信号です。

### うまく撮りサイン(P10)

変化のないシーンを長く撮り過ぎないように、お知らせする便利な機能です。

**NTSC(P43)**

**National Television System**

世界には、大きく分けて3つのカラーテレビ放送方式があり、国によって異なります。日本やアメリカなどは、NTSC方式です。同じ方式なら、本機をテレビの映像端子、音声端子に接続すると、撮影済みのカセットを見ることができます。ほかの2つは、PAL(イギリス、ドイツなど)と

SECAM(フランスなど)です。海外旅行をされるときは、あらかじめ旅行代理店でお確かめください。当社のビデオ/NV-W1は、全世界の方式を見ることができます。

**NDフィルター(P54)**

晴天時の屋外や真夏の海岸などでレンズに入る光量が強過ぎる場合入射光量を減光させるためのものです。本機のレンズフードを外して付けます。(P48)

晴天時の屋外や真夏の海岸などでレンズに入る光量が強過ぎる場合入射光量を減光させるためのものです。本機のレンズフードを外して付けます。(P48)

各部の名前／索引／用語解説

諸注意／その他

## 力行

## カセットの“つめ”(P23)

## カメラサーチ(P19)

撮影のつなぎめをきれいに仕上げる機能です。

## コンバージョンレンズ(P54)

焦点距離を変化させる補助レンズのこと。より望遠に(遠くのを大きく)撮るときは、別売のテレコンバージョンレンズ(VW-LT3714)を、より広角に撮るときは、ワイドコンバージョンレンズ(VW-LW3707)があります。本機のレンズフードを外して付けます。(P48)

## サ行

## 再生ランプ(P21)

緑色のランプで、再生モード時に点灯します。

## 撮影ランプ(P15)

赤色のランプで、撮影の待期中は点滅、撮影が始まると点灯します。

## サービス番号(P45)

本機の異常状態、異常箇所をサービス時にわかるようにしたものです。ファインダーにF01などの表示が出たときは、お買い上げの販売店にこの番号をお知らせください。

## 3倍(P9)

テープの使用できる時間です。例えば、TC20のカセットでは、標準時間で20分、3倍に切り換えると、60分使用できます。

## 充電マーカー(P5)

## 白バランス/白バランスセンサー窓(P15)

自然な色合いに撮れるように調整する機能です。人間の目は光に対する順応性を持っています。太陽光、蛍光灯、白熱灯など、いろいろな光の下でも白いものは白く見えます。カ

メラの目(レンズ)は、被写体が受けている光の質によって異なった色で撮影されます。これをカメラ内部のカラー調整によって自然な色合いに撮れるようにしたものです。白バランスセンサー窓は、被写体からの光を受ける窓です。撮影中は、手でふさがないようにご注意ください。

## ズーム(P25)

ズームレバーを [▲] 側(望遠)にして、遠くにある被写体を大きく撮る(ズームインといいます)、[■] 側(広角)にして、被写体全体を入れて撮る(ズームアウトといいます)テクニックです。あまり使い過ぎると、見にくい作品になります。

## 夕行

## つゆつき(P38)

温度差により、本機やテープに水滴が付く状態をいいます。

## TC20、TC30(P7)

カセットに表示されている記号で、方式、時間、カセットのサイズを表わしています。例えば、TC20は、VHS方式のテープ、標準時間20分、コンパクトのことです。テープの残量時間を正しく表示させるためこの20や30の時間が基準となります。カセットを入れる前に確かめておくことが大切です。

## デジタルズーム(P25)

画像をデジタル処理して15倍まで拡大する機能です。デジタルズームの部分は、多少画像は悪くなります。(10倍までは光学ズーム、10~15倍までがデジタルズームです)

## テープカウンター(P8)

テープの走行経過時間を(時、分、秒で)表示する機能です。撮影(録画)されていない部分やテープが動いていないと、表示は変わりません。カセットを出したときやバッテリーを外したときは、自動的に「0:00.00」の表示になります。リセットボタンを押すといつでも「0:00.00」にできます。

## テープ残量表示(P8)

撮影中や再生中にテープの残り時間(分/秒)をファインダーに表示する機能です。テープが動き出してから働きます。10分以上は、分単位で10分以下は、分と秒で表示されます。正しく表示させるために、本機にカセットを入れる前に、テープ長(TC20かTC30など)を確かめてください。

## テープたるみ(P6)

## トラッキング(P47)

テープを再生したときに画面上にノイズ(ノイズの項を参照)が出る場合があります。これは、映像が記録された部分をヘッドがずれて走行するために起こります。撮影した機器と再生する機器が異なると、この傾向が多くなります。調整するとよくなります。(トラッキング調整といいます)

## ナ行

## 年月日・時刻(P28)

本機は、出荷時にリチウム電池を内蔵しています。本機の電源を入れ、ファインダーの年月日・時刻表示が、1990・1・1になっていたり、電池マークが点滅しているときは、電池が消耗しています。4時間充電してください。電池は充電され、3ヵ月間働きます。(内蔵電池の寿命は、約1,000回の充電が可能です)

## ノイズ(P21)

テープを再生したときに画面上に白い帯状のようなものが出ます。これをノイズといいます。ノイズは、ヘッドがよごれていたり、テープが傷んでいた、また、電波塔の下で撮った場合などに起こります。早送り再生や、巻き戻し再生や、静止画再生時にも出ます。

## ハ行

## 被写体(P22)

撮影の対象となるもの(人、物、風景など)の総称です。

## 標準(3倍の項を参照)

## ピント(P15)

被写体の中心に焦点が合い、はっきりした輪郭に撮れることです。

## ファインダー(P6)

## フェード(P26)

画像や音声を徐々に現したり、消したりするテクニックです。徐々に現すのをフェードインといい、主に作品の始めに使います。徐々に消すのをフェードアウトといい、主にシーンの終りに使います。また、他のシーンに切り換えるときに使います。

## ヘッドよごれ(P39)

ほこりや長期間の使用でヘッドがよごれます。よごれると、撮影画像が損なわれ、再生時にノイズの多い画像となります。

## 変換プラグ(P42)

海外でACアダプター(別売)を使うとき、各国のコンセントに合わすためのものです。

## マ行

## マクロ(P24)

昆虫など小さなものを大きく撮るテクニックです。ズームレバーを操作し([■]側)終端/広角にして)被写体に近づいて撮ります。7mm以上でピントが合います。

## メモリー表示(P10)

再生時に見たい場面がある場合は、その場面でテープカウンタを「0:00.00」にし、メモリー表示(M)を出しておきます。早送りや巻き戻しをしたときにテープカウンタが「0:00.00」付近でテープ走行が止まります。

M: <sup>メモリー</sup>Memory(記憶)の略です。

## ラ行

## リセット(P47)

テープカウンターを「0:00.00」にする機能です。

## 別売アクセサリーのご紹介

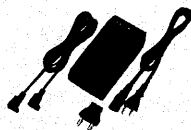
よりうまく、より楽しく撮るために！

標準価格(税別)は1994年/6月現在のものです。

アクセサリーキット  
VW-PCCS1/15,000円



バッテリー  
VW-VBH10  
●屋外などでの電源に



ACアダプター  
VW-AS3  
●バッテリーの充電器として、  
ビデオムービーカメラの  
AC電源として



ショルダーベルト  
●肩に下げるとき



ACアダプター  
VW-AS3/12,000円  
●バッテリーの充電器として、  
ビデオムービーカメラの  
AC電源として



バッテリー  
VW-VBH10/7,500円  
●屋外などでの電源に



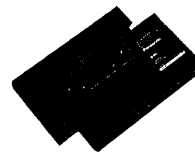
バッテリー  
VW-VBH20/13,000円  
●大型の長時間タイプ



カーバッテリーコード  
VW-ACC2/4,500円  
●自動車の電源を利用するときに



カーバッテリーチャージャー  
VW-KBC2/10,000円  
●自動車の電源を利用するときに



カセットアダプター(単3乾電池駆動型)  
VW-TCA7/3,000円  
●コンパクトカセットを入れるとお手  
持ちのビデオで操作ができます。



AVワイドスコープ(スピーカー付き)  
VW-WSR1/4,000円  
●ファインダーから離れて見れます。  
また再生音も聞くことができます。



ショルダーベルト  
VW-CM7/1,500円  
●肩に下げるとき



RFアダプター  
VW-RF7/5,000円  
●映像/音声端子のないテレビに接続  
するときに



シューアダプター  
VW-SK9/4,500円  
●ライトをビデオムービーカメラに  
付けるために



スノー&レインパック  
VW-SRS10/6,000円  
●小雨などのときに



システムケース  
VW-SHC10/12,000円  
●ビデオムービーカメラやアクセサリ  
の収納に



ソフトバッグ  
VW-SBCS1/  
9,800円  
●ちょっとした外出などの持ち運びに



ソフトバッグ  
VW-SB10/  
9,800円



ソフトカバー  
VW-SCS9/3,800円  
●ちょっとした外出などの持ち運びに



ハードケース  
VW-SHC100/30,000円  
●ビデオムービーカメラの輸送や保管に

## 別売アクセサリのご紹介 (つづき)



ホームビデオライト  
VZ-LS10/9,800円  
●室内での照明に



ビデオDCライト  
VZ-LDCS13/9,500円  
●屋外での照明に  
(シューアダプターも必要です)



ビデオDCライト用交換球  
VZ-LL13/1,500円  
●ビデオDCライト用の交換球に



ライティングアーム  
VZ-LA5/8,500円  
●ホームビデオライトを2灯使うと  
きに



フィルターキット  
VW-LF37/3,000円  
●レンズ保護や減光に



特殊効果フィルターキットA  
VW-LFA37/4,000円  
●1つの像を5つにしたり、周囲を  
ボカす特殊撮影に



特殊効果フィルターキットB  
VW-LFB37/4,000円  
●ムーディな光の演出や放射状に



ワイドコンバージョンレンズ  
VW-LW3707/8,500円  
●より広角に撮るために



テレコンバージョンレンズ  
VW-LT3714/8,500円  
●より望遠効果を出すために



小型三脚  
VZ-CT35/11,000円  
標準三脚  
VZ-CT55/15,000円  
高級三脚  
VZ-CT75/35,800円



バッグ  
VZ-CT35B/3,000円  
バッグ  
VZ-CT55B/3,400円  
バッグ  
VZ-CT75B/4,600円



1本脚スタンド  
VZ-CT25/6,500円  
●手軽に安定した画面を撮るために



卓上三脚  
VZ-CTT1/5,000円



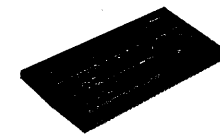
ドーリー  
VZ-CT150/12,500円  
●三脚のスムーズな移動に



ビデオプリンター  
NV-MP9/160,000円  
●楽しい瞬間をプリントにしてアルバ  
ムに



ビデオエディティングコントローラ  
VW-EC1/32,000円  
●編集端子のないビデオと組み合わせ  
ての編集に



ホームエディティングコントローラ  
VW-EC300/50,000円  
●編集端子のあるビデオと組み合わ  
せての編集に